

Z会の夏休みドリル

5年生

答えと

考え方

問題を解き終わったら、すぐに○つけをしましょう。  
間ちがえた問題は、復習ふくしゅうしましょう。

算数 …… 2

理科 …… 18

社会 …… 21

しあげテスト …… 24

国語 …… 38

# 1 4年生の復習(1)

②2ページ

## 答え

※1の筆算は考え方を見てください。

- 1 (1) 9.75 (2) 4.66  
 (3) 142.6 (4) 2.25
- 2 (1)  $4\frac{1}{7}(\frac{29}{7})$  (2)  $1\frac{4}{5}(\frac{9}{5})$
- 3 [式]  $110 \div 8 = 13$  あまり 6  
 $13 + 1 = 14$   
 [答え] 14個
- 4 [式]  $2100 + 5500 + 1900 = 9500$   
 [答え] (約) 9500m
- 5 (1) ㉞11 ㉟20 ㉡8 ㉢17 ㉣35  
 (2) 20人 (3) 8人

## 考え方

- 1 (1) 
$$\begin{array}{r} 5.45 \\ + 4.3 \\ \hline 9.75 \end{array}$$
 (2) 
$$\begin{array}{r} 7.30 \\ - 2.64 \\ \hline 4.66 \end{array}$$
- (3) 
$$\begin{array}{r} 3.1 \\ \times 46 \\ \hline 186 \\ 124 \\ \hline 1426 \end{array}$$
 (4) 
$$\begin{array}{r} 2.25 \\ 8 \overline{)1800} \\ \underline{16} \phantom{00} \\ 20 \phantom{0} \\ \underline{16} \phantom{0} \\ 40 \\ \underline{40} \\ 0 \end{array}$$

- 2 (1)  $2\frac{2}{7} + 1\frac{6}{7} = 3\frac{8}{7} = 4\frac{1}{7}$   
 (2)  $3\frac{3}{5} - 1\frac{4}{5} = 2\frac{8}{5} - 1\frac{4}{5} = 1\frac{4}{5}$

- 3 必要なすいかの個数は、  
 必要な切ったすいかの個数  $\div$  1個のすいかから作れるすいかの個数  $\div$  切ったすいかの個数  
 で求められるから、  
 $110 \div 8 = 13$  あまり 6

あまりの6つの切ったすいかを作るためには、すいかがもう1個必要だから、必要な個数は全部で、  
 $13 + 1 = 14$  (個)

- 4 それぞれの道のりを百の位までのがい数にすると、  
 めぐみさんの家からA駅まで  
 $2135\text{m} \rightarrow 2100\text{m}$   
 A駅からB駅まで  
 $5492\text{m} \rightarrow 5500\text{m}$   
 B駅からおばあさんの家まで  
 $1863\text{m} \rightarrow 1900\text{m}$   
 3つの道のりの合計をがい数で求めると、  
 $2100 + 5500 + 1900 = 9500$  (m)

- 5 (1) 表のあいているところでわかるところから求めていきます。

		水泳		合計
		好き	好きではない	
サッカー	好き	㉞11	9	㉟20
	好きではない	7	㉡8	15
合計		18	㉢17	㉣35

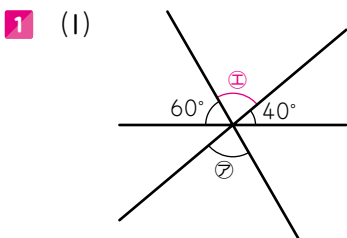
- ㉞  $18 - 7 = 11$   
 ㉟  $㉞ + 9 = 11 + 9 = 20$   
 ㉡  $15 - 7 = 8$   
 ㉢  $9 + ㉡ = 9 + 8 = 17$   
 ㉣  $㉟ + 15 = 20 + 15 = 35$
- (2) サッカーが好きな人の人数は、表の㉟にあてはまる数なので、20人です。  
 (3) 水泳もサッカーも好きではない人の人数は、表の㉡にあてはまる数なので、8人です。

# 2 4年生の復習(2)

## 答え

- 1 ㉞  $80^\circ$  ㉟  $75^\circ$  ㊱  $135^\circ$   
 2 [式]  $270 \div 18 = 15$  [答え] 15m  
 3 (1) ㉟、㊱  
 (2) ㉞  
 (3) ㉞、㉟、㊱、㊲  
 4 (1) ① 2 ② 3 ③ 4  
 (2) ④ B

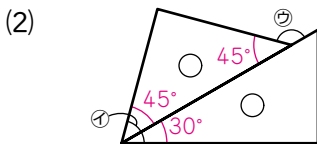
## 考え方



㉞の角度は、 $180^\circ$  から  $60^\circ$  と  $40^\circ$  をひくと求められます。

$$180^\circ - (60^\circ + 40^\circ) = 80^\circ$$

2本の直線が交わったときにできる向かい合った角の大きさは等しいので、㉞の角度は  $80^\circ$  です。



三角定規の角度を書き入れて考えます。

㉟  $45^\circ + 30^\circ = 75^\circ$

㊱  $180^\circ - 45^\circ = 135^\circ$

2 公園の横の長さを  $\square$  m として、面積を求める公式にあてはめます。

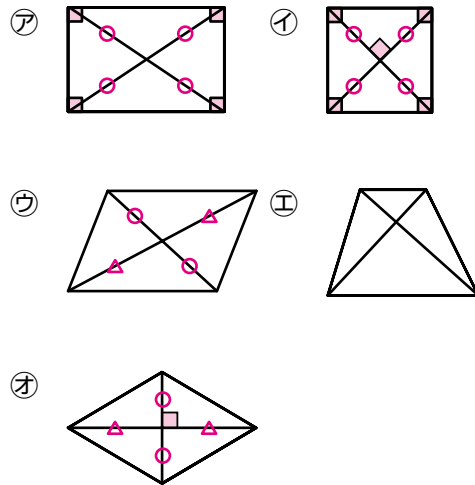
長方形の面積 = たて  $\times$  横 より、

$$18 \times \square = 270$$

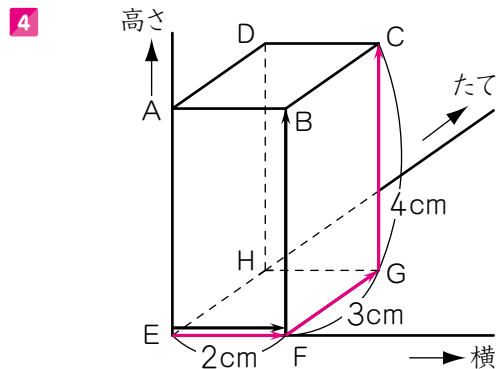
$\square$  にあてはまる数は、18 かけると 270 になる数だから、

$$270 \div 18 = 15 \text{ (m)}$$

3 それぞれの図形の辺の長さや角の大きさ、対角線について調べます。



(3) 1本だけ対角線をひいたときにできる2つの三角形に、対応する辺や角があるかどうか調べます。



- (1) 頂点Cは、頂点Eから、横に2cm、たてに3cm、高さが4cmの位置にあるので、  
 (横2cm、たて3cm、高さ4cm)  
 (2) 頂点Eから、横に2cm、たてに0cm進むと、頂点Fです。そこから高さが4cmの位置にあるのは、頂点Bです。

# 3 整数と小数

⑥6ページ

## 答え

- 1 ① 3 ② 8 ③ 0 ④ 3 ⑤ 5
- 2 (1) 10倍…96.85 1000倍…9685  
 (2)  $\frac{1}{10}$ …5.63  $\frac{1}{100}$ …0.563
- 3 (1) 60.29 (2) 1802
- 4 (1) 0.1369 (2) 10.369
- 5 (1) 184.5g (2) 1.845kg

## 考え方

1 38.035は、10を3個、1を8個、0.1を0個、0.01を3個、0.001を5個集めてできた数です。

$$\begin{aligned}
 38.035 &= 10 \times 3 \cdots 30 \\
 &+ 1 \times 8 \cdots 8 \\
 &+ 0.1 \times 0 \cdots 0 \\
 &+ 0.01 \times 3 \cdots 0.3 \\
 &+ 0.001 \times 5 \cdots 0.005
 \end{aligned}$$

2 整数や小数を10倍、100倍、1000倍すると、小数点は右へそれぞれ1けた、2けた、3けたうつります。

また、整数や小数を $\frac{1}{10}$ 、 $\frac{1}{100}$ 、 $\frac{1}{1000}$ にすると、小数点は左へそれぞれ1けた、2けた、3けたうつります。

(1) 9.685を10倍すると、小数点が右へ1けたうつるので、96.85です。

また、9.685を1000倍すると、小数点が右へ3けたうつるので、9685です。

(2) 56.3を $\frac{1}{10}$ にすると、小数点が左へ1けたうつるので、5.63です。

また、56.3を $\frac{1}{100}$ にすると、小数点が左へ2けたうつるので、0.563です。

3 (1) もとの数は、小数点を右へ2けたうつすと6029になる数なので、60.29です。

(2) もとの数は、小数点を左へ2けたうつすと18.02になる数なので、1802です。

4 (1) 5個の数字を小さい順にならべると、最も小さい小数は、0.1369です。

(2) 5個の数字を小さい順にならべます。ただし、十の位の数字は0にならないので、十の位を1、一の位を0とすると、最も小さい小数は、10.369です。



(1)と(2)で、0の入る位がちがうところに注意してね。

5 (1) 18.45gを10倍すると、小数点は右へ1けたうつるので、184.5g

(2) 18.45gを100倍すると、小数点は右へ2けたうつるので、1845g。1g = 0.001kgなので、1845gは、1.845kg



(2)はkgで答えるよ。単位に注意しようね。

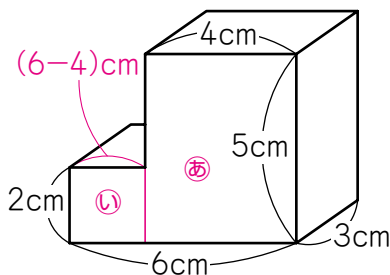
# 4 体積(1)

## 答え

- 1** (1) [式]  $5 \times 4 \times 3 = 60$   
[答え]  $60\text{cm}^3$
- (2) [式]  $6 \times 6 \times 6 = 216$   
[答え]  $216\text{cm}^3$
- 2** (1) [式]  $30 \times 50 \times 120 = 180000$   
[答え]  $180000\text{cm}^3$
- (2)  $0.18\text{m}^3$
- 3** (1) [式]  $3 \times 4 \times 5 = 60$   
 $3 \times (6 - 4) \times 2 = 12$   
 $60 + 12 = 72$   
[答え]  $72\text{cm}^3$
- (2) [式]  $5 \times 3 \times 9 = 135$   
 $5 \times (9 - 3 - 3) \times (9 - 4) = 75$   
 $135 \times 2 + 75 = 345$   
[答え]  $345\text{cm}^3$

## 考え方

- 1** (1) たて5cm、横4cm、高さ3cmの直方体なので、体積は、  
 $5 \times 4 \times 3 = 60 (\text{cm}^3)$
- (2) 1辺が6cmの立方体なので、体積は、  
 $6 \times 6 \times 6 = 216 (\text{cm}^3)$
- 2** (1) 辺の長さの単位をcmにそろえると、たては30cm、横は50cm、高さは1.2m = 120cmだから、体積は、  
 $30 \times 50 \times 120 = 180000 (\text{cm}^3)$
- (2)  $1000000\text{cm}^3 = 1\text{m}^3$ なので、  
 $180000\text{cm}^3 = 0.18\text{m}^3$
- 3** (1) 下の図のように、2つの直方体㊸、㊹に分けて考えます。



㊸の体積は、

$$3 \times 4 \times 5 = 60 (\text{cm}^3)$$

㊹の体積は、

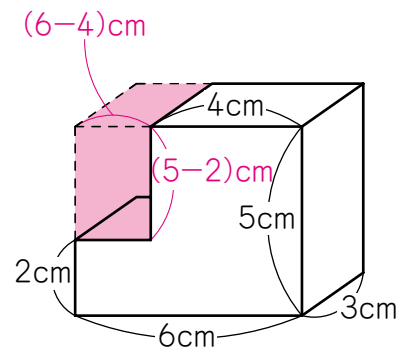
$$3 \times (6 - 4) \times 2 = 12 (\text{cm}^3)$$

だから、求める体積は、

$$60 + 12 = 72 (\text{cm}^3)$$

【別のとき方】

次の図のように、 $\square$ 部分の直方体をおぎなって求めることもできるよ。



大きい直方体の体積は、

$$3 \times 6 \times 5 = 90 (\text{cm}^3)$$

$\square$ 部分の直方体の体積は、

$$3 \times (6 - 4) \times (5 - 2) = 18 (\text{cm}^3)$$

だから、求める体積は、

$$90 - 18 = 72 (\text{cm}^3)$$

- (2) 下の図のように、3つの直方体㊸、㊹、㊺に分けると、㊸、㊺の体積は、

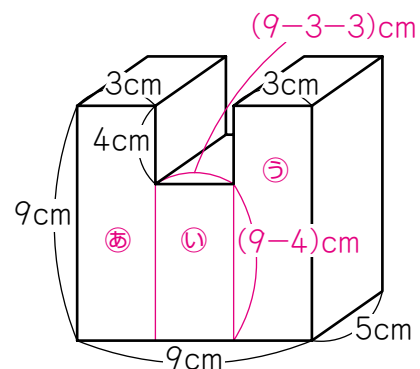
$$5 \times 3 \times 9 = 135 (\text{cm}^3)$$

㊹の体積は、

$$5 \times (9 - 3 - 3) \times (9 - 4) = 75 (\text{cm}^3)$$

だから、求める体積は、

$$135 \times 2 + 75 = 345 (\text{cm}^3)$$



# 5 体積 (2)

## 答え

1 (1) [式]  $15 \times 20 \times 10 = 3000$

[答え]  $3000\text{cm}^3$

(2) [式]  $10 - 1 \times 2 = 8$

$12 - 1 \times 2 = 10$

$8 - 1 \times 1 = 7$

$8 \times 10 \times 7 = 560$

[答え]  $560\text{cm}^3$

2 [式]  $30 - 4 \times 2 = 22$

$38 - 4 \times 2 = 30$

$22 \times 30 \times 4 = 2640$

[答え]  $2640\text{cm}^3$

3 [式]  $16 - 12 = 4$

$15 \times 20 \times 4 = 1200$

[答え]  $1200\text{cm}^3$

## 考え方

1 (1) 内のりのたてが15cm、横が20cm、深さが10cmなので、このまの容積は、  
 $15 \times 20 \times 10 = 3000 (\text{cm}^3)$

(2) 内のりのたて、横、深さをそれぞれ求めると、内のりのたては、

$10 - 1 \times 2 = 8 (\text{cm})$

内のりの横は、

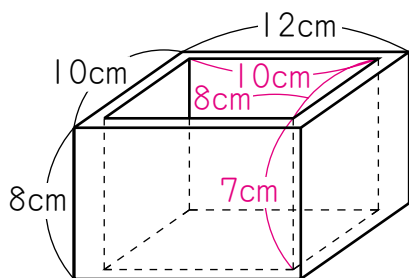
$12 - 1 \times 2 = 10 (\text{cm})$

内のりの深さは、

$8 - 1 \times 1 = 7 (\text{cm})$

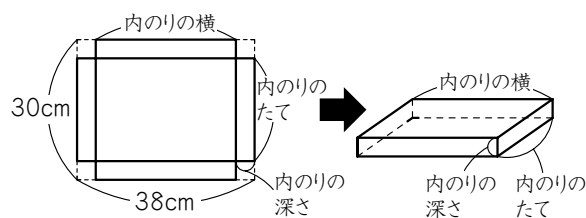
だから、この箱の容積は、

$8 \times 10 \times 7 = 560 (\text{cm}^3)$



内のりのたてと横は、外側の長さから板の厚さ2まい分を、内のりの深さは、外側の長さから板の厚さ1まい分をそれぞれひけばいいね。

2 問題の図を組み立てると、次のようになります。



内のりのたては、

$30 - 4 \times 2 = 22 (\text{cm})$

内のりの横は、

$38 - 4 \times 2 = 30 (\text{cm})$

内のりの深さは、4cm

だから、容積は、

$22 \times 30 \times 4 = 2640 (\text{cm}^3)$

3 増えた水の深さは、

$16 - 12 = 4 (\text{cm})$

石の体積は、増えた深さ分の水の体積と等しいので、

$15 \times 20 \times 4 = 1200 (\text{cm}^3)$

# 6 小数のかけ算 (1)


## 答え

※1の筆算は考え方を見てください。

- 1 (1) 36 (2) 169.2  
 (3) 31.16 (4) 1212.6
- 2 (1) 590 (2) 63 (3) 26.4
- 3 [式]  $2500 \times 0.7 = 1750$   
 [答え] 1750円
- 4 [式]  $16 \times 28.5 = 456$   
 [答え] 456km
- 5 [式]  $2.5 \times 6.8 \times 4 = 68$   
 [答え]  $68\text{cm}^3$

## 考え方

- 1 (1) 
$$\begin{array}{r} 40 \\ \times 0.9 \\ \hline 36.0 \end{array}$$
 (2) 
$$\begin{array}{r} 36 \\ \times 4.7 \\ \hline 252 \\ 144 \\ \hline 169.2 \end{array}$$
- (3) 
$$\begin{array}{r} 82 \\ \times 0.38 \\ \hline 656 \\ 246 \\ \hline 31.16 \end{array}$$
 (4) 
$$\begin{array}{r} 172 \\ \times 7.05 \\ \hline 860 \\ 12040 \\ \hline 1212.60 \end{array}$$


 (1)と(4)は、小数点より下の位の最後の0を「\」で消すよ。

- 2 (1)  $5.9 \times 25 \times 4$   
 $= 5.9 \times (25 \times 4)$   
 $= 5.9 \times 100$   
 $= 590$
- (2)  $8 \times 6.3 \times 1.25$   
 $= 8 \times 1.25 \times 6.3$   
 $= 10 \times 6.3$   
 $= 63$
- (3)  $7.5 \times 2.64 + 2.5 \times 2.64$   
 $= (7.5 + 2.5) \times 2.64$   
 $= 10 \times 2.64$   
 $= 26.4$

- 3 牛肉のねだんは、  
 $1\text{kg}$ のねだん(円)  $\times$  牛肉の重さ(kg)  
 で求められます。  
 $1\text{kg}$ のねだん…2500円  
 牛肉の重さ…0.7kg  
 したがって、0.7kgの牛肉のねだんは、  
 $2500 \times 0.7 = 1750$ (円)

- 4 この自動車の走る道のりは、  
 $1\text{L}$ のガソリンで走る道のり(km)  $\times$   
 ガソリンの量(L)  
 で求められます。  
 $1\text{L}$ のガソリンで走る道のり…16km  
 ガソリンの量…28.5L  
 したがって、28.5Lのガソリンで走ること  
 のできる道のりは、  
 $16 \times 28.5 = 456$ (km)

- 5 直方体の体積 = たて  $\times$  横  $\times$  高さ より、  
 $2.5 \times 6.8 \times 4 = 2.5 \times 4 \times 6.8$   
 $= 10 \times 6.8$   
 $= 68$ ( $\text{cm}^3$ )

  $2.5 \times 4$ が10になることを利用すると  
 かんたんに計算できるね。

# 7 小数のかけ算 (2)

14ページ

## 答え

※1の筆算は考え方を見てください。

1 (1) 2.24 (2) 54.87

(3) 16.65 (4) 18.297

2 (1) ○ (2) ×

(3) ○ (4) △

3 [式]  $1.33 \times 0.4 = 0.532$

[答え] 0.532kg

4 [式]  $1.25 \times 1.25 = 1.5625$

[答え]  $1.5625\text{m}^2$

5 [式]  $7.3 - 4.5 = 2.8$

$2.8 \times 4.5 = 12.6$

[答え] ある数…2.8、正しい答え…12.6

## 考え方

1 (1) 5.6 (2) 17.7

$$\begin{array}{r} \times 0.4 \\ 5.6 \\ \hline 2.24 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} \times 3.1 \\ 17.7 \\ \hline 531 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 531 \\ 54.87 \\ \hline \end{array}$$

(3) 9.25

$$\begin{array}{r} \times 1.8 \\ 9.25 \\ \hline 7400 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 925 \\ 7400 \\ \hline 16650 \end{array}$$

16.650

(4) 32.1

$$\begin{array}{r} \times 0.57 \\ 32.1 \\ \hline 2247 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 1605 \\ 2247 \\ \hline 18297 \end{array}$$

18.297



(3)は、小数点より下の位の最後の0を「\」で消すよ。

2 (1) かける数は2.7で、2.7は1より大きいので、 $6 \times 2.7$ は6より大きくなります。

(2) かける数は0.2で、0.2は1より小さいので、 $3.8 \times 0.2$ は3.8より小さくなります。

(3) かける数は6.2で、6.2は1より大きいので、 $0.43 \times 6.2$ は0.43より大きくなります。

(4) かける数は1なので、 $25.3 \times 1$ は25.3と等しくなります。



かける数が1より大きいか、小さいかきみればいいんだね。

3 オレンジジュースの重さは、

1Lのジュースの重さ(kg) ×

ジュースの量(L)

で求められます。

1Lのジュースの重さ…1.33kg

ジュースの量 …0.4L

したがって、オレンジジュースの重さは、

$1.33 \times 0.4 = 0.532$  (kg)

4 正方形の面積 = 1辺 × 1辺 より、

$1.25 \times 1.25 = 1.5625$  (m<sup>2</sup>)

5 ある数に4.5をたすと7.3になるので、ある数を□とすると、

$\square + 4.5 = 7.3$

□を求めると、

$7.3 - 4.5 = 2.8$

だから、正しい答えは、

$2.8 \times 4.5 = 12.6$

# 8 小数のわり算(1)

## 答え

※2の筆算は考え方を見てください。

1 (1) × (2) △

(3) ○ (4) ×

2 (1) 15 (2) 240

(3) 18 (4) 400

3 [式]  $1700 \div 3.4 = 500$

[答え] 500円

4 [式]  $200g = 0.2kg$   $5 \div 0.2 = 25$

[答え] 25はい

5 [式]  $310 \div 15.5 = 20$

[答え] 20cm

## 考え方

- 1 (1) わる数は2.8で、2.8は1より大きいので、 $32 \div 2.8$ は32より小さくなります。  
 (2) わる数は1なので、 $157 \div 1$ は157と等しくなります。  
 (3) わる数は0.57で、0.57は1より小さいので、 $20 \div 0.57$ は20より大きくなります。  
 (4) わる数は9.5で、9.5は1より大きいので、 $95 \div 9.5$ は95より小さくなります。

2 は、あとからつけた0を表しています。

(1) 
$$\begin{array}{r} 15 \\ 6.8 \overline{) 1020} \\ \underline{68} \\ 340 \\ \underline{340} \\ 0 \end{array}$$

(2) 
$$\begin{array}{r} 240 \\ 1.25 \overline{) 30000} \\ \underline{250} \\ 500 \\ \underline{500} \\ 0 \end{array}$$

(3) 
$$\begin{array}{r} 18 \\ 2.5 \overline{) 450} \\ \underline{25} \\ 200 \\ \underline{200} \\ 0 \end{array}$$

(4) 
$$\begin{array}{r} 400 \\ 0.18 \overline{) 7200} \\ \underline{72} \\ 0 \end{array}$$

💡 (2)は商の一の位に、(4)は商の十の位と一の位に0をつけるのをわすれないでね。

3 アイスクリーム1kgのねだんは、  
 $\text{アイスクリームの代金(円)} \div \text{アイスクリームの重さ(kg)}$

で求められます。

アイスクリームの代金…1700円

アイスクリームの重さ…3.4kg

したがって、アイスクリーム1kgのねだんは、  
 $1700 \div 3.4 = 500$  (円)

4 つくれるかき氷は、  
 $\text{氷の重さ(kg)} \div$

1ぱいのかき氷の重さ(kg)

で求められます。

氷の重さ…5kg

1ぱいのかき氷の重さ

…1000g = 1kgより、200g = 0.2kg

したがって、つくれるかき氷は、  
 $5 \div 0.2 = 25$  (はい)

5 長方形の横の長さは、  
 $\text{長方形の面積(cm}^2\text{)} \div \text{たての長さ(cm)}$

で求められます。

長方形の面積…310cm<sup>2</sup>

たての長さ …15.5cm

したがって、横の長さは、

$310 \div 15.5 = 20$  (cm)



長方形の横の長さを□cmとして、長方形の面積を求める式を立ててから、□にあてはまる数を求めてもいいよ。

# 9 小数のわり算 (2)

② 18ページ

## 答え

※1の筆算は考え方を見てください。

- 1 (1) 6 (2) 5.2  
 (3) 0.6 (4) 6.5

2 4.1

3 [式]  $0.112 \div 3.2 = 0.035$   
 [答え] 0.035kg

4 [式]  $116.7 \div 4.5 = 25.93\dots$   
 [答え] 25.9km

5 [式]  $5.4 \div 1.2 = 4.5$   
 [答え] 4.5L

## 考え方

1 (1) 
$$\begin{array}{r} 6 \\ 1.4 \overline{) 8.4} \\ \underline{8.4} \\ 0 \end{array}$$

(2) 
$$\begin{array}{r} 5.2 \\ 1.8 \overline{) 9.36} \\ \underline{9.0} \\ 36 \\ \underline{36} \\ 0 \end{array}$$

(3) 
$$\begin{array}{r} 0.6 \\ 3.5 \overline{) 2.10} \\ \underline{2.10} \\ 0 \end{array}$$

(4) 
$$\begin{array}{r} 6.5 \\ 7.2 \overline{) 46.8} \\ \underline{43.2} \\ 360 \\ \underline{360} \\ 0 \end{array}$$



(3)は、一の位に商がたたないため、商の一の位に0と小数点をつけて計算するよ。

2 4.06 の小数第二位を  
ししやごにゆう  
 四捨五入すると、

$$4.0\overset{\cdot}{6} \rightarrow 4.1$$

$$\begin{array}{r} 4.0\overset{\cdot}{6} \\ 1.5 \overline{) 6.1} \\ \underline{6.0} \\ 100 \\ \underline{90} \\ 10 \end{array}$$

3 海水 1L にとけている塩分の重さは、  
 とけている塩分の重さ (kg)  $\div$

海水の重さ (L)

で求められます。

とけている塩分の重さ…0.112kg

海水の重さ…3.2L

したがって、海水 1L にとけている塩分の重さは、

$$0.112 \div 3.2 = 0.035 \text{ (kg)}$$

4 1L のガソリンで走る道のりは、

走る道のり (km)  $\div$  ガソリンの量 (L)

で求められます。この商を四捨五入して、小数第一位までの概数がいすうで求めると、

$$116.7 \div 4.5 = 25.93\dots$$

したがって、1L のガソリンで走る道のりは、25.9km です。

5 小さいバケツに入る水の量を  $\square$  L とすると、小さいバケツに入る水の量 ( $\square$  L) の 1.2 倍が大きいバケツに入る水の量なので、

$$\square \times 1.2 = 5.4$$

$\square$  にあてはまる数を求めると、

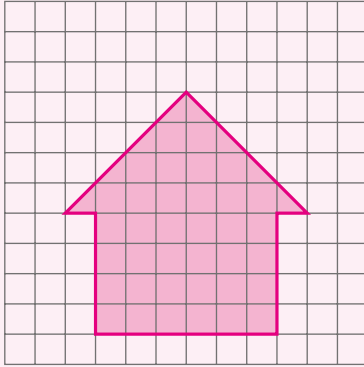
$$5.4 \div 1.2 = 4.5$$

したがって、小さいバケツに入る水の量は 4.5L です。

# 10 合同な図形(1)

## 答え

1 ※図形の向きはこのとおりでなくてもよいです。



2 アとク、ウとカ、エとオ

3 (1) 頂点F

(2) 辺EH

(3) 辺FG...5cm、角H...90°

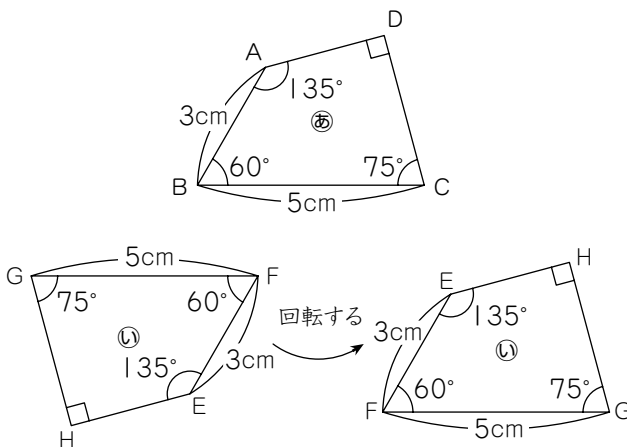
4 (1) 三角形CDA

(2) 三角形CDE

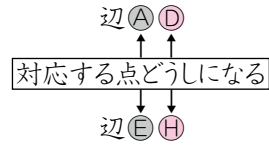
## 考え方

2 ア~クの中から、同じ形の2つの図形をさがします。ウとカのように一方をうら返すとぴったり重なり合う2つの図形も合同です。

3 四角形ウを回転させてアと同じ向きにして考えます。

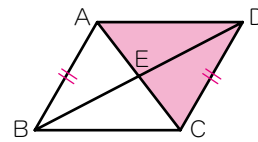


💡 対応する辺を答えるときは、点を書く順番に注意しようね。

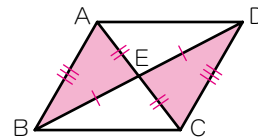


4 それぞれの三角形とぴったり重なる三角形をさがします。

(1) 下の図で、三角形ABCとぴったり重なるのは三角形CDAです。したがって、三角形ABCと三角形CDAは合同です。



(2) 下の図で、三角形ABEとぴったり重なるのは三角形CDEです。したがって、三角形ABEと三角形CDEは合同です。



💡 同じ長さの辺を考えるとわかりやすいよ。

# 11 合同な図形 (2)

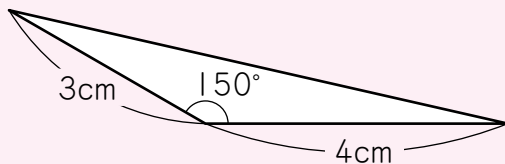
## 答え

※1、2の図形の向きは答えや考え方のとおりでなくてもよいです。

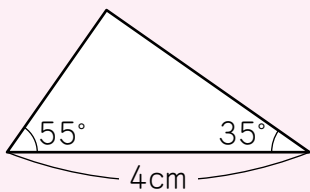
1 (考え方にかき方の説明があります。)

2

(1)



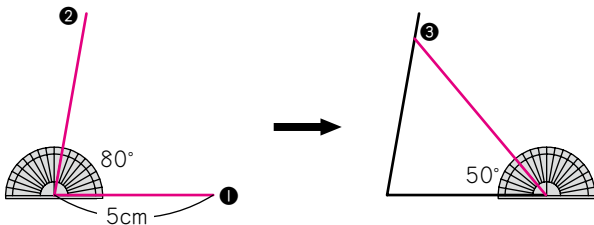
(2)



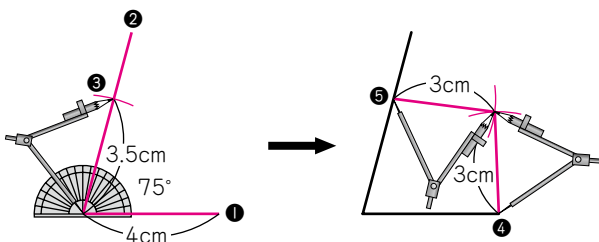
3 (1) ○ (2) × (3) × (4) ○

## 考え方

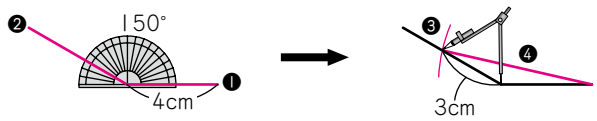
1 (1) 1つの辺の長さ、その両側の角の大きさを使って三角形をかきます。



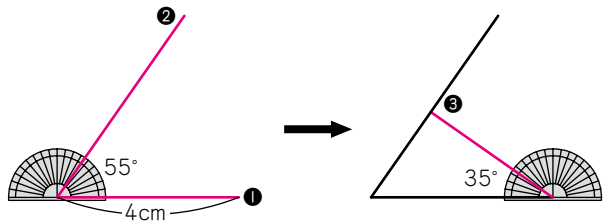
(2)



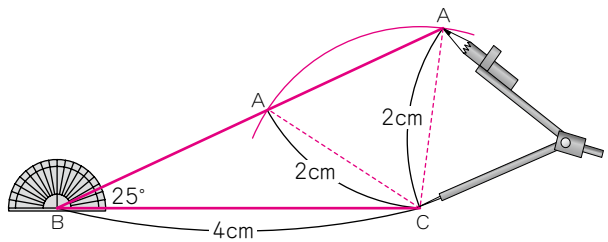
2 (1) 2つの辺の長さと、その間の角の大きさを使って三角形をかきます。



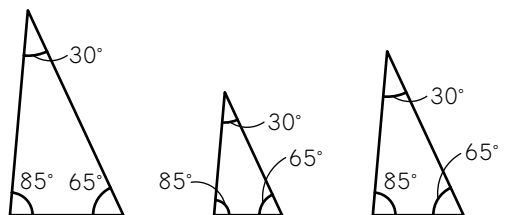
(2) 1つの辺の長さと、その両側の角の大きさを使って三角形をかきます。



3 (2) 下の図のように、三角形ABCの形が2つ考えられます。



(3) 下の図のように、三角形ABCの大きさがいくつも考えられます。



(2)のように、2つの辺の長さがわかってもその間の角がわからないと、三角形は1つに決まらないよ。

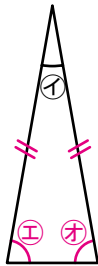
# 12 図形の角(1)

## 答え

- 1 (1) [式]  $180^\circ - (75^\circ + 60^\circ) = 45^\circ$   
 [答え]  $45^\circ$
- (2) [式]  $180^\circ - 80^\circ \times 2 = 20^\circ$   
 [答え]  $20^\circ$
- (3) [式]  $180^\circ - (80^\circ + 45^\circ) = 55^\circ$   
 $180^\circ - 55^\circ = 125^\circ$   
 [答え]  $125^\circ$
- 2 (1) [式]  $180^\circ - (50^\circ + 50^\circ + 65^\circ) = 15^\circ$   
 [答え]  $15^\circ$
- (2) [式]  $180^\circ - (80^\circ + 25^\circ) = 75^\circ$   
 $180^\circ - (60^\circ + 55^\circ) = 65^\circ$   
 $180^\circ - (75^\circ + 65^\circ) = 40^\circ$   
 [答え]  $40^\circ$

## 考え方

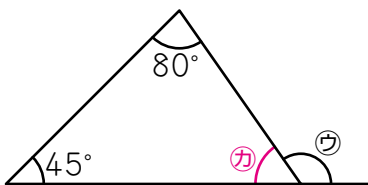
- 1 (1) 三角形の3つの角の大きさの和は  $180^\circ$  だから、㉞の角度は、  
 $180^\circ - (75^\circ + 60^\circ) = 45^\circ$
- (2) 三角形は二等辺三角形だから、下の図で、  
 ㉝の角度と㉞の角度は等しいですね。



したがって、㉞の角度は  $80^\circ$  なので、㉝の角度は、

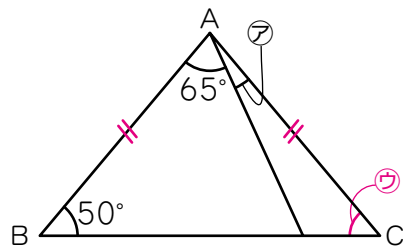
$$180^\circ - 80^\circ \times 2 = 20^\circ$$

- (3) 下の図で、㉞の角度は、  
 $180^\circ - (80^\circ + 45^\circ) = 55^\circ$

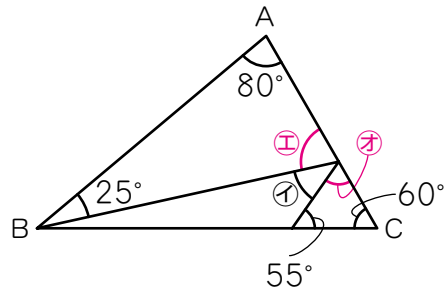


㉝と㉞の角度の和は  $180^\circ$  だから㉝の角度は、  
 $180^\circ - 55^\circ = 125^\circ$

- 2 (1) 下の図で、三角形ABCは二等辺三角形だから、㉝の角度は  $50^\circ$  です。したがって、  
 ㉞の角度は、  
 $180^\circ - (50^\circ + 50^\circ + 65^\circ) = 15^\circ$



- (2) 下の図で、㉝の角度は、  
 $180^\circ - (80^\circ + 25^\circ) = 75^\circ$   
 また、㉞の角度は、  
 $180^\circ - (60^\circ + 55^\circ) = 65^\circ$   
 したがって、㉝の角度は、  
 $180^\circ - (75^\circ + 65^\circ) = 40^\circ$



3つの角が一直線上にならぶとき、3つの角の和が  $180^\circ$  になることを使ったよ。

# 13 図形の角 (2)

## 答え

1 (1) [式]  $360^\circ - (105^\circ + 80^\circ + 80^\circ) = 95^\circ$

[答え]  $95^\circ$

(2) [式]  $180^\circ - 120^\circ = 60^\circ$   
 $360^\circ - (65^\circ + 130^\circ + 60^\circ) = 105^\circ$

[答え]  $105^\circ$

2 ア... $45^\circ$ 、イ... $135^\circ$

3 [式]  $180^\circ \times 3 = 540^\circ$   
 $540^\circ - (95^\circ + 100^\circ + 110^\circ + 120^\circ) = 115^\circ$

[答え]  $115^\circ$

4 [式]  $360^\circ - (90^\circ + 90^\circ + 45^\circ) = 135^\circ$   
 $360^\circ - (90^\circ + 90^\circ + 60^\circ) = 120^\circ$   
 $180^\circ \times 3 = 540^\circ$   
 $540^\circ - (135^\circ + 90^\circ + 90^\circ + 120^\circ) = 105^\circ$

[答え]  $105^\circ$

## 考え方

1 (1) 四角形の4つの角の大きさの和は  $360^\circ$  なので、アの角度は、

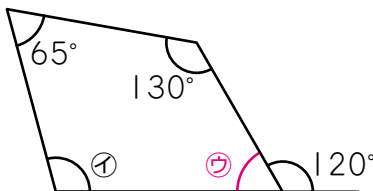
$$360^\circ - (105^\circ + 80^\circ + 80^\circ) = 95^\circ$$

(2) 下の図で、ウの角度は、

$$180^\circ - 120^\circ = 60^\circ$$

四角形の4つの角の大きさの和は  $360^\circ$  なので、イの角度は、

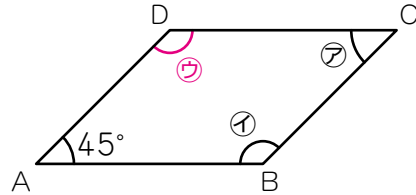
$$360^\circ - (65^\circ + 130^\circ + 60^\circ) = 105^\circ$$



2 平行四辺形は、向かい合った2組の角の大きさが等しいので、アの角度は  $45^\circ$  です。

したがって、イの角度とウの角度の和は、  
 $360^\circ - 45^\circ \times 2 = 270^\circ$

イの角度とウの角度は等しいのでイの角度は、  
 $270^\circ \div 2 = 135^\circ$



3 五角形は、1つの頂点から引いた対角線で3つの三角形に分けられるので、5つの角の大きさの和は、

$$180^\circ \times 3 = 540^\circ$$

したがって、アの角度は、

$$540^\circ - (95^\circ + 100^\circ + 110^\circ + 120^\circ) = 115^\circ$$

4 下の図で、四角形BCDFの4つの角の大きさの和は  $360^\circ$  だから、イの角度は、

$$360^\circ - (90^\circ + 90^\circ + 45^\circ) = 135^\circ$$

また、四角形ACDEの4つの角の大きさの和も  $360^\circ$  だから、ウの角度は、

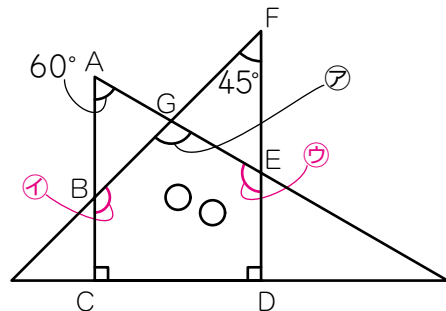
$$360^\circ - (90^\circ + 90^\circ + 60^\circ) = 120^\circ$$

2まいの三角定規が重なった部分である五角形GBCDEの5つの角の大きさの和は、

$$180^\circ \times 3 = 540^\circ$$

したがって、アの角度は、

$$540^\circ - (135^\circ + 90^\circ + 90^\circ + 120^\circ) = 105^\circ$$



# 14 整数の性質

## 答え

- 1 (1) 1 (2) 24 (3) 13個  
2 (1) 30、60、90  
(2) 42、84、126  
3 (1) 公約数…1、2、3、6  
最大公約数…6  
(2) 公約数…1、2、4  
最大公約数…4  
4 288個  
5 16人

## 考え方

- 1 (1) 1から25までの整数について、小さいほうの数から順に偶数か奇数かを調べていくと、  
1、2、3、4、5、…  
(は偶数、は奇数)  
となるので、いちばん小さい奇数は1だとわかります。  
(2) 1から25までの整数について、大きいほうの数から順に偶数か奇数かを調べていくと、  
25、24、23、22、21、…  
(は偶数、は奇数)  
となるので、いちばん大きい偶数は24だとわかります。  
(3) 奇数は一の位の数字が1、3、5、7、9の数なので、1から10までの数のうち、奇数は1、3、5、7、9の5個です。11から20までにも5個あり、21から25までには3個あるので、奇数は全部で、  
 $5 + 5 + 3 = 13$  (個)  
2 (1) 15の倍数の中から6の倍数をさがすと、  
15、30、45、60、75、90、…  
だから、最小公倍数は30です。  
6と15の公倍数は、6と15の最小公倍数の倍数なので、小さいほうから順に30、60、90です。

- (2) 7の倍数の中から3の倍数をさがすと、  
7、14、21、28、35、42、…  
このうち、2の倍数は42なので、2と3と7の最小公倍数は42です。  
2と3と7の公倍数は、2と3と7の最小公倍数の倍数なので、小さいほうから順に42、84、126です。  
3 (1) 12の約数の中から18の約数をさがすと、  
1、2、3、4、6、12  
だから、公約数は1、2、3、6  
また、最大公約数は6  
(2) 16の約数の中から24の約数をさがすと、  
1、2、4、8、16  
このうち、36の約数は1、2、4  
だから、公約数は1、2、4  
また、最大公約数は4  
4 6個ずつにわけても、8個ずつにわけても、あまりがでないような数は、6と8の公倍数です。ここでは、6と8の公倍数のうち、300以下で最も大きい数を求めます。  
8の倍数の中から6の倍数をさがすと、  
8、16、24、32、40、48、…  
だから、最小公倍数は24です。6と8の公倍数は、6と8の最小公倍数の倍数なので、  
24、48、…、264、288、312、…  
したがって、6と8の公倍数のうち、300以下で最も大きい数は288だから、作るたこ焼きの数は288個です。  
5 トマトとキュウリをあまりがでないように分けられるのは、人の数が32と48の公約数のときです。ここでは、できるだけ多くの人に分けるので32と48の最大公約数を求めます。  
32の約数の中から48の約数をさがすと、  
1、2、4、8、16、32  
したがって、最大公約数は16なので、分けられる人数は16人です。

## 答え


- 1 (1) [式]  $(13 + 20 + 19 + 16) \div 4 = 17$   
 [答え] 17 個
- (2) [式]  $(45 + 38 + 43 + 35 + 42 + 40) \div 6 = 40.5$   
 [答え] 40.5kg
- (3) [式]  $(12.8 + 10.3 + 15.5 + 9.7 + 13.2) \div 5 = 12.3$   
 [答え] 12.3L
- 2 [式]  $(12 + 0 + 9 + 5 + 14) \div 5 = 8$   
 [答え] 8 さつ
- 3 [式]  $400 \times 30 = 12000$   
 [答え] 12000mL
- 4 (1) [式]  $8.5 \div 10 = 0.85$   
 [答え] 0.85m
- (2) [式]  $0.85 \times 316 = 268.6$   
 [答え] 268.6m
- 5 [式]  $87 \times 5 = 435$   
 $435 - (81 + 75 + 94 + 100) = 85$   
 [答え] 85 点

## 考え方

- 1 (1) 平均 = 個数の合計 ÷ 個数の式で求められるので、  
 $(13 + 20 + 19 + 16) \div 4 = 17$  (個)
- (2) 平均 = 重さの合計 ÷ 個数の式で求められるので、  
 $(45 + 38 + 43 + 35 + 42 + 40) \div 6 = 40.5$  (kg)
- (3) 平均 = 量の合計 ÷ 個数の式で求められるので、  
 $(12.8 + 10.3 + 15.5 + 9.7 + 13.2) \div 5 = 12.3$  (L)


- 2 月曜日から金曜日までの5日間の平均を求めるので、貸し出されたさつ数が0さつであった火曜日も日数に入れることに注意します。だから、貸し出されたさつ数の平均は、  
 $(12 + 0 + 9 + 5 + 14) \div 5 = 8$  (さつ)

- 3 30日間で飲む量  
 = 1日に飲む平均の量 × 日数  
 なので、30日間で飲む量は、  
 $400 \times 30 = 12000$  (mL)

 合計 = 平均 × 個数の関係を使って求めればいいね。

- 4 (1) 10歩で8.5m歩いたので、1歩の歩はばの平均は、  
 $8.5 \div 10 = 0.85$  (m)
- (2) (1)の結果から、まゆこさんの1歩の歩はばを0.85mと考えると、家から公園までの道のりは、  
 $0.85 \times 316 = 268.6$  (m)

- 5 5回のテストの平均が87点だから、5回のテストの合計点は、5回とも87点だったときの合計点と同じと考えられます。  
 だから、5回のテストの合計点は、  
 $87 \times 5 = 435$  (点)  
 したがって、3回目のテストの点数は、  
 $435 - (81 + 75 + 94 + 100) = 85$  (点)

 平均がわかっているから、5回のテストの合計点がわかるんだね。

# 16 単分量あたり／速さ

## 答え

- 1 [式] ㉗… $240 \div 12 = 20$   
 ㉘… $216 \div 12 = 18$   
 ㉙… $240 \div 8 = 30$

[答え] ㉘

- 2 (1) [式] A市… $150000 \div 82.4 = 1820.3\dots$   
 B市… $120000 \div 81.6 = 1470.5\dots$

[答え] A市…1820人、  
 B市…1471人

(2) A市

- 3 (1) [式]  $30 \times 25 = 750$   
 [答え] 750円

(2) [式]  $1500 \div 30 = 50$   
 [答え] 50本

- 4 (1) [式]  $700 \div 14 = 50$   
 [答え] 分速 50m

(2) [式]  $2 \text{分} 20 \text{秒} = 140 \text{秒}$   
 $2 \times 140 = 280$   
 $280 \text{cm} = 2.8 \text{m}$

[答え] 2.8m

(3) [式]  $100 \div 40 = 2.5$   
 $2.5 \text{時間} = 2 \text{時間} 30 \text{分}$   
 [答え] 2時間 30分

## 考え方

- 1 1個あたりのねだん(円)  
 $= \text{ねだん(円)} \div \text{個数(個)}$

だから、それぞれ計算すると、

- ㉗  $240 \div 12 = 20$   
 ㉘  $216 \div 12 = 18$   
 ㉙  $240 \div 8 = 30$

したがって、1個あたりのねだんが一番安いのは㉘です。

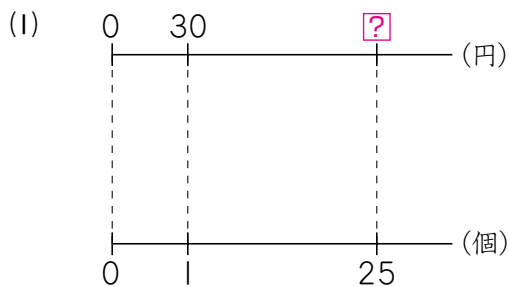
- 2 (1)  $\text{人口密度} = \text{人口(人)} \div \text{面積(km}^2\text{)}$   
 だから、

A市  $150000 \div 82.4 = 1820.3\dots(\text{人})$

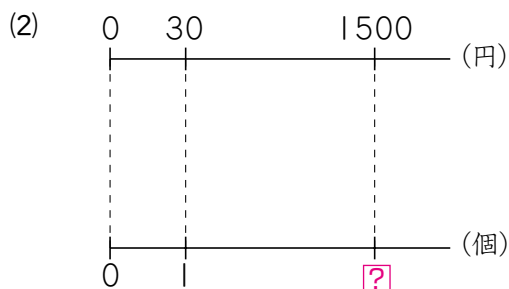
B市  $120000 \div 81.6 = 1470.5\dots(\text{人})$

(2) 人口密度は、 $1\text{km}^2$ あたりの人口を表しているので、人口密度が高いA市のほうが、面積のわりに人口が多いといえます。

- 3 (1) キュウリ1本あたりの代金が30円だから、(1)、(2)を図に表すと、それぞれ下のようになります。



したがって、 $30 \times 25 = 750$  (円)



したがって、 $1500 \div 30 = 50$  (本)

- 4 (1) 14分で700m進むので、1分間では  
 $700 \div 14 = 50$  (m) 進みます。

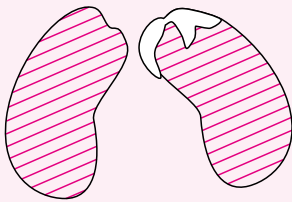
(2) 1秒間で2cm進むので、  
 2分20秒間(140秒間)では  
 $2 \times 140 = 280$  (cm) 進みます。また、  
 $280 \text{cm} = 2.8 \text{m}$  です。

(3) 1時間で40km進むので、100km進むの  
 にかかる時間は  $100 \div 40 = 2.5$  (時間)  
 1時間 = 60分より、0.5時間 = 30分だから、  
 2時間30分かかります。

# 1 植物の発芽 はつが

## 答え

1 (1)



(2) だんぷん

(3) 子葉

(4) ア

(5) ウ

2 (1) ①と②

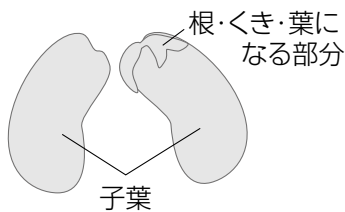
(2) ③と④

(3) エ

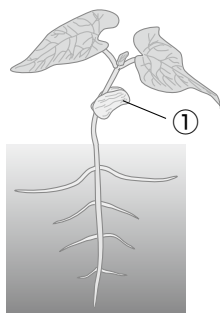
(4) ア

## 考え方

1 (1)~(3)インゲンマメの種子の中には子葉と根・くき・葉になる部分があります。子葉の中にはだんぷんがふくまれています。



(4) 芽や根が出てしばらくすると、インゲンマメは次の図のようになります。



図の①の部分は子葉です。子葉にふくまれるだんぷんは、種子が発芽したり、発芽したインゲンマメがしばらく成長したりするのに使われるため、なくなっていきます。

(5) アはイネ、イはトウモロコシの芽のようすです。

2 ①~④の実験の条件は次の表のようにまとめられます。

実験	条件			発芽するか どうか
	水	温度	日光	
①	×	○	○	×
②	○	○	○	○
③	○	○	×	○
④	○	×	×	×

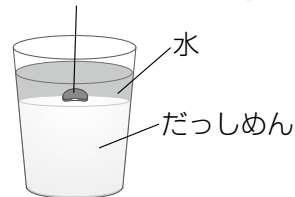
(1) 水が必要かどうかを調べるので、水があるかないかだけ条件がちがう①と②を比べます。

(2) 適当な温度が必要かどうかを調べるので、温度だけ条件がちがう③と④を比べます。

(3) ③が発芽しているので、日光は発芽に必要ないことがわかります。

(4) (3)より日光は必要でないということがわかります。②と③は土や肥料を使っていなくても発芽するので、土や肥料が必要でないということもわかります。①~④すべての種子が空気にふれているので、この実験からは空気が必要かどうかはわかりません。空気が必要かどうかを調べるためには、次の図のようなものを用意し、②と比べます。

インゲンマメの種子



この種子は発芽しないよ。②の種子は発芽するから、種子の発芽に空気が必要であることがわかるね。

## 2 植物の成長

36ページ

### 答え

- 1 (1) ②と③  
(2) ③  
(3) ②の土に肥料がふくまれていると、②と③を比べても、成長に肥料が必要かどうかはわからないため。  
(4) ア・イ・ウ・エ
- 2 (1) ウ (2) ア  
(3) 日光

### 考え方

- 1 ①～③の実験の条件は次の表のようにまとめられます。

実験	条件		
	水	肥料	日光
①	×	×	○
②	○	×	○
③	○	○	○

- (1) 肥料が必要かどうかを調べるので、肥料があるかないかだけ条件がちがう②と③を比べます。
- (2) インゲンマメは、水・肥料・日光のうち、どれか1つでも不足すると、あまり成長しません。すべての条件がふくまれている③が最もよく成長します。



水だけきあたえた②はあまり育たず、何もあたえなかった①はかれてしまうよ。

- (3) 畑などにある土には肥料がふくまれています。インゲンマメの成長と肥料の関係を調べるときに、はじめから土の中に肥料がふくまれていると、正しい結果が得られません。



土が肥料をふくんでいると、正しく比べられないね。

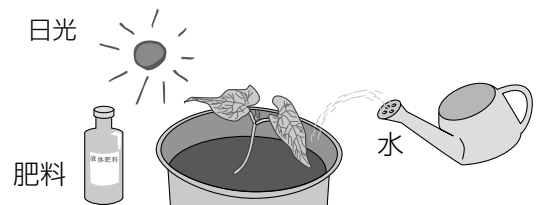
- (4) 日光・バーミキュライト・<sup>てきとう</sup>適当な温度・空気については、①～③のすべてが同じ条件であるため、成長に必要なかどうかを調べることができません。

- 2 (1) なえに日光を当てないまま育て続けると、葉の数やくきの太さはほとんどかわらず、緑色がうすくなっていき、やがてかれてしまいます。

日光に当てないで植物を育てるとひょろっとしてしまうことを利用している食べ物として、カイワレダイコンやモヤシがあります。カイワレダイコンやモヤシはよく成長するとかたくなってしまいますが、日光が当たらない所で育てることによって、やわらかくて食べやすくなります。

- (2) 日光を当てて育てたなえは、よく成長し、がっしりとなります。
- (3) よく成長する①とやがてかれてしまう②のちがいは、日光があるかないかのみなので、よく成長するためには日光が必要だとわかります。

インゲンマメの種子が発芽するためには、水・空気・適当な温度が必要です。インゲンマメがよく成長するためには、発芽に必要な水・空気・適当な温度に加えて、肥料と日光が必要です。



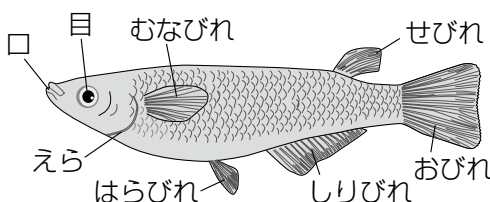
# 3 魚の育ち方／雲と天気の変化

## 答え

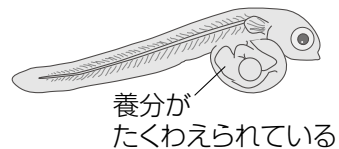
- 1 (1) ① 当たらない  
 ② くみ置きの水  
 ③ 半分くらい  
 ④ 食べ残しが出ないくらい
- (2) 図2
- (3) ア…せびれ  
 イ…しりびれ
- (4) 受精
- (5) エ→イ→ウ→ア
- (6) はらにたくわえられている養分を使うため。
- 2 (1) ×  
 (2) イ

## 考え方

- 1 (1) ① 日光の直接当たらない場所に置くのは、日光によって水の温度が上がることを防ぐためです。また、明るい場所に置かないと水草が育たなくなってしまいます。
- ② 水道水には消毒の薬が入っているため、くんでから1～2日ぐらい置いて、その薬をぬきます。また、置いておくことで、水の温度が空気の温度と同じくらいになります。
- ③ 水槽の水を一度にすべてかえると、水質が大きくかわってしまいます。水質が大きくかわるとメダカの体調にえいきょうすることがあります。
- ④ 食べきれないほどのえさをあたえると、水の中にえさが残り、水がよごれてしまいます。
- (2)・(3) メダカのからだの部分の名前は、次の図のようになっています。



- めすのせびれには切れこみがありません。また、しりびれのうしろが短く、三角形に近い形をしています。一方、おすのせびれには切れこみがあります。また、しりびれのうしろが長く、平行四辺形に近い形をしています。
- (4) めすがたまごを産むとき、おすは精子をふくんだ白い液を出します。たまごは受精しないと成長しないので、たまごを産むときは、おすも必要です。受精したたまごを受精卵といえます。
- (5) メダカのはらの中は、だんだんと魚の形になっていきます。たまごの中のあわが1か所にかたまってきたあと、目などができて、からだの形がはっきりしてきます。さかんに動くようになって、受精から10～12日くらいでメダカがたまごから出てきます。
- (6) かえったばかりのメダカのはらには養分がたくわえられており、メダカはこの養分を使って成長します。この養分は2～3日ぐらいでなくなり、その後はえさを食べて成長するようになります。



- 2 (1) 日本の天気は、雲が動くことで西から東へと移っていきます。4月2日の正午に日本をおおっていた雲が3日の正午には日本の東の海の上へ移っていったため、東京では雨はふっていないと考えられます。
- (2) 日本の天気は西から東へ移っていくため、西に雲がない場合、つまり夕焼けが見える場合は、次の日は晴れると考えられます。

自然を観察して、天気を予想することもできるんだね。

# 1 日本の国土と世界

## 答え

- 1 (1) **イ**  
 (2) ① **太平洋**      ② **ユーラシア**  
 (3) **エ**
- 2 ① **×**      ② **○**      ③ **○**
- 3 (1) **A**  
 (2) **エ**

## 考え方

1 (1) 問題の地図には、アフリカ大陸や南アメリカ大陸を通る赤道が引いてあります。赤道は、北極と南極の間を通る線で、赤道より北が北半球、南が南半球となります。

国旗は、**A**がアメリカ合衆国（アメリカ）、**イ**がオーストラリア、**ウ**が中華人民共和国（中国）、**エ**がロシア連邦（ロシア）です。このうち、オーストラリアのみ南半球に位置しています。

(2) 地球の海のうち、とくに広い三大洋は、太平洋・大西洋・インド洋です。また、地球の陸地のうち、とくに広い六大陸は、ユーラシア大陸・アフリカ大陸・南アメリカ大陸・北アメリカ大陸・南極大陸・オーストラリア大陸です。

日本は、太平洋の西のはし、ユーラシア大陸の東に連なる島々から成る国です。

(3) 日本のまわりには、ロシア・中国・朝鮮民主主義人民共和国（北朝鮮）・大韓民国（韓国）などがあります。日本の北のはしの島である択捉島はロシアに占領されています。ロシアに占領されている択捉島・国後島・色丹島・歯舞群島をまとめて北方領土といいます。

	島の名前	都道府県
東のはし	みなみとりしま 南鳥島	とうきょう 東京都
西のはし	よなくにしま 与那国島	おきなわ 沖縄県
南のはし	おきのとりしま 沖ノ鳥島	とうきょう 東京都
北のはし	えとろふとう 択捉島	ほっかいどう 北海道

日本の東西南北のはし



日本は、沖縄県の尖閣諸島をめぐって中国と、島根県の竹島をめぐって韓国と対立しているよ。

2 ① まちがっている文です。北上川は、本州の東北地方を流れています。

② 正しい文です。日本の平地は、大きな川の河口付近に集中しています。これは、大雨のたびに川によって山地から運ばれてきた土砂や石が長い間に積み重なって平野がつけられたからです。一方、内陸部はほとんどが山地です。

③ 正しい文です。問題の地図には、山地を示す色が多くなっています。実際に、日本の陸地の約4分の3が山地や丘陵地であり、山がちな国土であるといえます。

3 (1) **A**は太平洋側に位置する東京の雨温図、**B**は日本海側に位置する新潟県十日町市の雨温図です。

本州の日本海側の気候は、**B**のように冬の降水量が多いことが特徴です。一方、太平洋側の気候は、**A**のように、夏から秋にかけて降水量が多くなります。この気候のちがいの理由の1つは、夏と冬にふく季節風です。冬は日本海側から季節風がふき、日本海の海上でできた雪雲が日本海側に多くの雪を降らせませす。夏は太平洋側から季節風がふき、太平洋側で比較的雨が多くなります。

(2) 強い風と雨をとこなう台風が、毎年、夏から秋にかけて日本列島を通過します。台風のえいきょうを強く受ける本州の太平洋側から九州にかけて、その時期の降水量が多くなります。とくに、沖縄県には台風が多く通過します。一方、北海道は台風のえいきょうを受けにくい地域です。

## 2 米作りがさかな地域ちいき

④ 42ページ

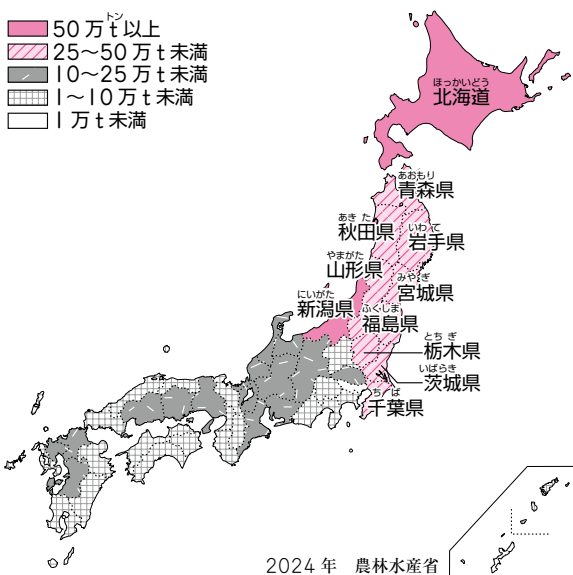
### 答え

- 1 (1) とうほく 東北地方 (2) ア  
 (3) ウ  
 (4) ① 小さく ② 安い
- 2 (1) ア  
 (2) そうすう 総数の変化  
 例) へ減っている。  
ねんれいべつ わりあい 年齢別の割合の変化  
 例 1) 60才以上の人の割合が増えて  
 いる。  
 例 2) わかい人の割合が減っている。  
 (3) 例) 調べた年が2011年と2024  
 年でちがうから。

### 考え方

- 1 (1) ④のついた6県をまとめて東北地方  
 といいます。下の地図を見ると、米作りがさ  
 かな地域ちいきは、東北地方とその周辺にかた  
 まっていることがわかります。

- 50万t以上
- 25~50万t未満
- 10~25万t未満
- 1~10万t未満
- 1万t未満



都道府県別の米の生産量

- (2) アは冬の北西の季節風、イは夏の南東の季  
 節風です。冬に降った雪は、雪解け水として  
 1年の米作りを支えます。
- (3) アは田植え、イは稲かり、ウは田おこしで  
 す。春に田おこしと代かきをしたあとで、田  
 植えをします。

- (4) 農業の機械には、高価だけれど、一時的に  
 しか使わないものがあります。同じ地域の農  
 家が共同で買えば、1戸あたりの出費は少な  
 くてすみ、その分、米を安く消費者にとどけ  
 られます。



同じ地域の農家の助け合いとして、ドロー  
 ンで農薬をまくなど、特別な技術をもつ人  
 が、地域全体のためにその作業を行うこと  
 があるよ。

- 2 (1) 生産量は、その年の天候などにより、  
 大きく増えたり減ったりするので、生産量を  
 示すアのグラフは、大きく上下しています。  
 一方で、消費量は、多少の変化はあるものの、  
 イのグラフのように少しずつ減り続けていま  
 す。

日本では、だんだんと和食を食べることが  
 減ってきたため、米の消費量もだんだんと減  
 りました。それに合わせて生産量も調整され、  
 減る傾向が続きました。

- (2) 働いている人の総数が減っていること、と  
 くに、15~59才の働きざかりのわかい人  
 が減っていることが読み取れます。農業のほ  
 か、漁業や林業でも同じような問題が見られ、  
 後継ぎの不足が心配されています。
- (3) それぞれの表の右下をよく見ましょう。  
 「2011年 農林水産省」、「2024年 農林  
 水産省」とあり、調べた年がちがうことがわ  
 かります。そのため、第1位の都道府県が  
 北海道、新潟県でちがっているのです。



米の生産量第1位の都道  
 府県は、年によって変わ  
 ることがある、と覚える  
 必要があるね。

統計の資料を読み取る際には、必要に  
 応じて「だれが・いつ・どこで・何を・どの  
 ように」調べたものなのかに気をつけましょ  
 う。

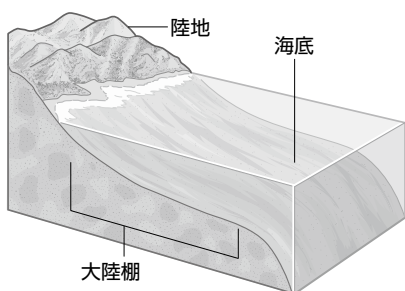
# 3 さまざまな食料生産

## 答え

- 1 (1) 遠洋漁業  
 (2) 暖流 黒潮 (日本海流)  
 寒流 親潮 (千島海流)
- 2 (1) ウ  
 (2) 記号 ウ  
 言葉 すずしい
- 3 記号 ウ  
 言葉 減っている

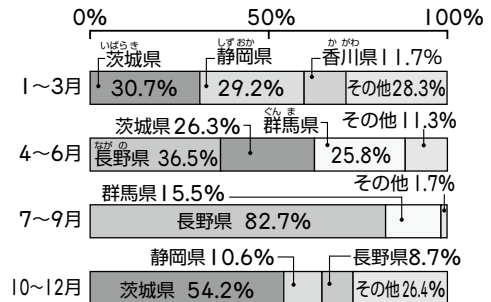
## 考え方

- 1 (1) グラフ中で、1970年代に大きく生産量を減らしている遠洋漁業があてはまります。遠洋漁業は、とった魚をその場で冷とうして保存します。かつては、南太平洋やインド洋でのかつお・まぐろ漁や、北太平洋でのさけ・ます漁がさかんでしたが、今ではおとろえてしまいました。
- (2) 岩手県や宮城県の沖合を三陸沖といい、黒潮と親潮がぶつかっています。その潮目にはプランクトンとそれを追う魚が集まり、よい漁場となっています。
- そのほか、大陸の周りに広がる大陸棚も、プランクトンが多く、海そうもよく育つので、よい漁場になります。



- 2 (1) ア 日本一の面積をもつ北海道の農業の説明です。北海道では、農業のほか、畜産業、漁業もたいへんさかんです。

イ 内陸にある長野県の農業の説明です。夏にはすずしい地域が、冬にはあたたかい地域が、レタスの産地の中心となります。



2025年 東京都中央卸売市場

東京に出荷されるレタスの県別割合

- ウ 人口が多い関東地方にある千葉県の農業の説明です。千葉県は、日本でも有数の農業がさかんな県です。
- (2) ウがまちがいて、乳牛は、九州地方のような比較的あたたかい地域よりすずしい地域で多く飼育されています。
- 乳牛や肉牛の飼育は、広い土地のある北海道や九州地方、消費地に近い関東地方でさかんです。

💡 乳牛と肉牛の飼育頭数を表した2枚の地図を1枚ずつついでに読み取って、比べていこう。

- 3 ア 稚魚を放流し、大きくなってからとる漁業のことを栽培漁業といいます。いけすで最後まで育てるのは養しよく業です。
- イ 魚などを冷やしてお店まで運ぶしくみをコールドチェーンといいます。
- ウ まちがっている文です。機械化によって、農作業にかかる時間は大きく減りました。

答え

※1の筆算は「考え方」を見てください。

1 (1) 27.608 (2) 0.084 (3) 3.6

(4) 0.71 (5) 78.3

2 (1) 角E (2) 5cm

3 20.48

4 (1)  $336\text{cm}^3$  (2)  $343\text{cm}^3$

5 (1) [式]  $8.5 \times 0.64 = 5.44$

[答え] 5.44m

(2) [式]  $27 \div 3.8 = 7 \text{ あたり } 0.4$

[答え] 7ふくろできて0.4kgあまる

(3) [式]  $20.48 \div 1.6 = 12.8$

$12.8 \div 1.6 = 8$

[答え] 8

考え方

1 (1) 
$$\begin{array}{r} 4.93 \\ \times 5.6 \\ \hline 2958 \\ 2465\phantom{0} \\ \hline 27.608 \end{array}$$

(2) 
$$\begin{array}{r} 0.24 \\ \times 0.35 \\ \hline 120 \\ 72\phantom{0} \\ \hline 0.0840 \end{array}$$

(3) 
$$\begin{array}{r} 3.6 \\ 2.7 \overline{) 9.72} \\ \underline{81} \\ 162 \\ \underline{162} \\ 0 \end{array}$$

(4) 上から2けたの概数がいすうにするときは、上から3けた目を四捨五入ししゃごにゅうします。一の位の0はけた数に数えないことに注意しましょう。

$$\begin{array}{r} 0.706 \\ 9.2 \overline{) 6.5000} \\ \underline{644} \\ 60 \\ 0 \\ \hline 600 \\ \underline{552} \\ 48 \end{array}$$

上から3けた目を四捨五入

$$\begin{array}{r} 0.706 \\ 9.2 \overline{) 6.5000} \\ \underline{644} \\ 600 \\ \underline{552} \\ 48 \end{array}$$

しりぞく省略

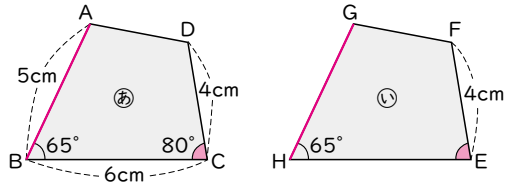
※は、あとからつけた0を表しています。

(5) 計算のきまり

$\square \times \Delta + \bigcirc \times \Delta = (\square + \bigcirc) \times \Delta$ を使って、くふうして計算します。

$$\begin{aligned} & 5.8 \times 7.83 + 4.2 \times 7.83 \\ &= (5.8 + 4.2) \times 7.83 \\ &= 10 \times 7.83 \\ &= 78.3 \end{aligned}$$

2 ㊸と㊹の四角形の向きをそろえて考えます。



(1) ㊸と㊹を重ねたとき、角Cとぴったりと重なるのは、角Eです。

(2) 辺HGたいおうに対応する辺は辺BAで、辺BAの長さは5cmです。合同な図形では、対応する辺の長さは等しいので、辺HGの長さも5cmです。

3 まず、いちばん小さい数を考えます。十の位に0は入らないので、十の位は2で、残りの0、4、5、8、9のうち小さいほうから3つを選んで小さい順にならべると、いちばん小さい数は20.45となります。2番目に小さい数は、小数第二位を、5の次に小さい8にして、20.48となります。

4 (1) たてが7cm、横が8cm、高さが6cmの直方体なので、体積は、 $7 \times 8 \times 6 = 336 (\text{cm}^3)$

(2) 1辺の長さが7cmの立方体なので、体積は、 $7 \times 7 \times 7 = 343 (\text{cm}^3)$

5 (1) 青のテープの長さは、赤のテープの長さの0.64倍なので、 $8.5 \times 0.64 = 5.44 (\text{m})$

$$\begin{array}{r} 8.5 \\ \times 0.64 \\ \hline 340 \\ 510\phantom{0} \\ \hline 5.440 \end{array}$$

(2) 小麦粉全体の重さを、1ふくろの小麦粉の重さでわって求めます。ふくろの数は整数なので、商は整数で求めます。あまりの小数点は、わられる数のもとの小数点にそろえて打ちます。

$$\begin{array}{r} 7 \\ 3.8 \overline{) 27.0} \\ \underline{2616} \\ 0.4 \end{array}$$

$27 \div 3.8 = 7 \text{ あたり } 0.4$

(3) ある数を□とすると、

$\square \times 1.6 = 20.48$

だから、

$\square = 20.48 \div 1.6 = 12.8$

です。正しい答えは、12.8を

1.6でわって、

$12.8 \div 1.6 = 8$

です。

$$\begin{array}{r} 12.8 \\ 1.6 \overline{) 20.48} \\ \underline{16} \\ 44 \\ \underline{32} \\ 128 \\ \underline{128} \\ 0 \end{array}$$

$$\begin{array}{r} 8 \\ 1.6 \overline{) 12.8} \\ \underline{128} \\ 0 \end{array}$$

答え

- 1 (1) でんぷん (2) ヨウ素液<sup>そえき</sup>  
 (3) 青むらさき色 (4) イ
- 2 イとエ
- 3 (1) ②と③  
 (2) (例) 肥料以外の条件を同じにして、肥料によるえいきょうだけを調べるため。  
 (例) 土にふくまれる肥料のえいきょうで実験にちがいが出ないようにするため。  
 ※「肥料があるかないかだけのちがいを調べる」という目的が書けている、もしくは「土にもともとふくまれる肥料のえいきょうが出ないようにする」という内容が書けていれば正解。
- 4 (1) ① ア ② キ ③ ウ  
 ④ カ ⑤ イ  
 (2) イ、エ
- 5 (1) かいぼうけんび鏡  
 (2) ① ア ② エ ③ イ
- 6 ア

考え方

- 1 (1) インゲンマメの種子には、発芽や成長のための養分として、でんぷんが多くふくまれています。  
 (2)(3) ヨウ素液には、でんぷんを青むらさき色に変える性質<sup>せいしつ</sup>があります。  
 (4) インゲンマメの子葉にふくまれているでんぷんは、発芽や成長で使われるため、発芽後の子葉はだんだんしぼんで小さくなります。
- 2 種子が発芽するのに、日光や肥料は必要ありません。なぜなら、種子の中には発芽に必要な養分である「でんぷん」がたくわえられているからです。発芽に必要なのは、水・空気・適当な温度の3つだけです。
- 3 条件を変えて実験を行い、その結果を考<sup>り</sup>える問題では、表にして整理すると問題を理解しやすくなります。

	光	水	肥料
①	○	○	×
②	○	○	○
③	×	○	○

植物の成長に日光が必要か調べる  
 →②と③を比べる。

植物の成長に肥料が必要か調べる  
 →①と②を比べる

ある条件が、成長に必要なかどうかを明らかにするためには、調べたい条件以外はすべて同じにして実験する必要があります。このような実験では肥料が入っていない土を使います。

- 4 (1) せびれに切れこみがあり、しりびれが平行四辺形の形をしているのがおすです。せびれに切れこみがなく、しりびれが三角形に近い形をしているのがめすです。



たまごが育つには、めすが産んだたまごと、おすの精子<sup>せいし</sup>が結びつく必要があります。たまごと精子が結びつくことを受精<sup>じゅせい</sup>といい、受精したたまごのことを受精卵<sup>じゅせいらん</sup>といいます。

- (2) ア：メダカを飼<sup>か</sup>うための水そうは、日光が直接あたらない、明るいところに置きます。

→よってアは×

イ：メダカは、水そうに入れた水草にたまごを産みます。水草の根を固定するために、小石やすなが必要です。→よってイは○

ウ：えさは、食べ残しが出ないくらいの量を毎日あたえます。→よってウは×

エ：水がよごれたら、水そうの1/2~1/3の水とくみ置きの水を入れかえます。

→よってエは○

- 5 かいぼうけんび鏡は、10倍~20倍にかく大して観察することができます。

- 6 日本では、雲が西から東に動くことが多いので、天気も西から東に移り変わります。また、黒い雲は雨をふらせることが多い雲<sup>せき</sup>(積乱雲や乱層雲)です。よって、西の空に黒い雲が見えてきた場合、そのあとの天気は雨がふる可能性<sup>かのうせい</sup>が高くなります。

答え

- 1 (1) ① 国名 **エ** 特ちょう **C**  
 ② 国名 **ウ** 特ちょう **D**  
 ③ 国名 **ア** 特ちょう **A**  
 ④ 国名 **イ** 特ちょう **B**
- (2) **ア** (3) **イ**
- 2 (1) 遠洋漁業 (2) **イ**
- 3 (1) ① 川 **イ** 海洋 日本海 ② **ウ**  
 (2) **エ**

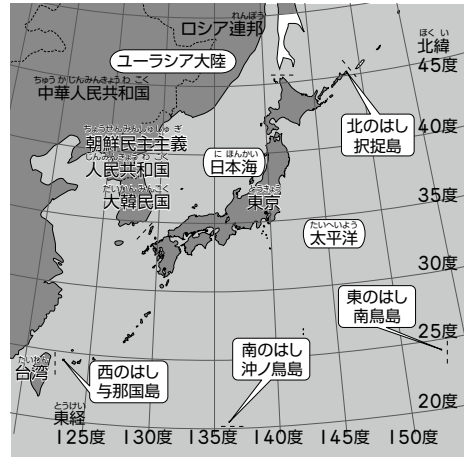
4 (例) 暑さに弱いレタスを夏でも気温の上がりにくい気候をいかして、栽培しているから。

《採点の仕方》

レタスはすずしい気候での栽培に向いている野菜です。長野県は夏でも気温が低い地いきであるという内容が書けていれば10点です。解答に「夏」「気温」を用いていない場合は、それぞれ4点の減点です。

考え方

- 1 (1) 世界で一番面積が広い国はロシア連邦(①)です。中華人民共和国(②)はインドに次いで人口の多い国です。アメリカ合衆国(③)は、東海岸は大西洋に、西海岸は太平洋に面しています。オーストラリア(④)はオーストラリア大陸に属していて、この大陸には1つの国しかありません。
- (2) **ア**がオーストラリア、**イ**はイギリス、**ウ**はアメリカ合衆国の国旗です。オーストラリアはかつてイギリスの植民地でした。オーストラリアは今でもイギリス連邦の一員であることから、そのえいきょうが国旗にも表れています。
- (3) 赤道に最も近い島ということで、一番南の島を考えます。日本の最南端の島は沖ノ島です。南鳥島が一番東にある島です。
- 2 (1)、(2) 遠洋漁業は燃料代が高くなったり、国際的な取り決めで漁業の場所に制限が設けられたりしたことから、漁かく量が1970年代に減少しました。なお、**ア**が沖合漁業、**ウ**が沿岸漁業、**エ**が養しよく業です。



- 3 (1) ① 信濃川には冬の間の積雪からミネラル分を豊富にふくむ雪解け水が流れこみます。信濃川は日本で最も長い川で、越後平野を通して日本海に注ぎ込みます。
- ② 新潟県の位置する日本海側の気候は、冬の降水量が多いという特ちょうがあり、雨温図は冬の降水量が多いものを選びます。なお、**ア**は松山市、**イ**は静岡市の雨温図です。
- (2) **ア**○：1960年以後、食生活の変化により、米の消費量は、だんだんと減っています。消費量が減る中で、米が余るようになりました。
- イ**○：国は、稲の作付面積を減らしたり、稲以外の作物を育てたりすることをすすめ、生産調整を行いました。
- ウ**○：農業で働く人は年々減っています。また、60才以上の人の割合は増えています。
- エ**×：働く人が高齢化して耕作できなくなった土地などを集めて大規模に農業をする農業法人が増えています。そこでは若い人も就農しやすくなっています。これは、農業の生産量を増やす取り組みで、減った理由にはなりません。
- 4 標高が高い長野県は夏でも気温があまり上がりません。そのためレタスなどのすずしい気候を好む農作物の栽培に向いています。高速道路を利用して、東京などの大都市圏に素早く輸送でき、野菜が傷みにくいのも利点です。

答え

1 (1) (兄が、) 妹に追いかけられる (。)

2 (2) (二人の客が、) 店員に案内される (。)

3 (1) あたかも (2) とうてい (3) 必ずしも

(1) 複雑ふくざつな手順ていじゆんや、身につけるのに

長い時間を必要とする技術ぎじゆつは、言葉  
がなくては伝えられないから。

(2) 例 南極なんきょくをのぞくすべての大陸たいりくに生  
活範囲かつはんいを広げ、それぞれの地で独自どくじ  
の文明ぶんめいや文化ぶんかを築きずきあげている。

(3) 自然しぜんをよく観察くわんさつすること

(4) ア・エ

考  
え  
方

Blank area for writing the answer to the question.

Blank area for writing the answer to the question.

Blank area for writing the answer to the question.

# 9 言葉の学習②

答え

53 ページ

1	(1) イ	(2) ア	(3) エ	(4) ウ
2	(1) ウ	(2) キ	(3) ア	
3	(1) ア	(2) イ	(3) カ	
4	(1) イ	(2) ア	(3) エ	(6) ウ
	(4) オ	(5) ア	(6) ウ	
	(7) イ	(8) カ		

## 考え方

1 動詞を「〜て」の形にして、「しまう」「みる」「おく」などをそえることで、話し手が、述べることに對してどのようなとらえ方をしているかを表すことができます。

2 (1)「いっこうに」は、打ち消す言い方と結びつきます。同じような言葉に「全然」「まるきり」「さっぱり」などがあります。(2)「万一」は、仮に定める言い方と結びつきます。ただし、「万一」を使う場合の仮に定めることからは、ほとんどありえない内容です。(3)「どうやら」は、「らしい」「ようだ」などの、おしはかったり想像したりする言い方と結びつきます。同じような言葉に「たぶん」

「おそらく」などがあります。(4)「ぜひとも」は、「〜(し)たい」などの意志や希望を表す言い方と結びつきます。(5)「あたかも」は、「のようだ」のように、たとえを表す言い方と結びつきます。

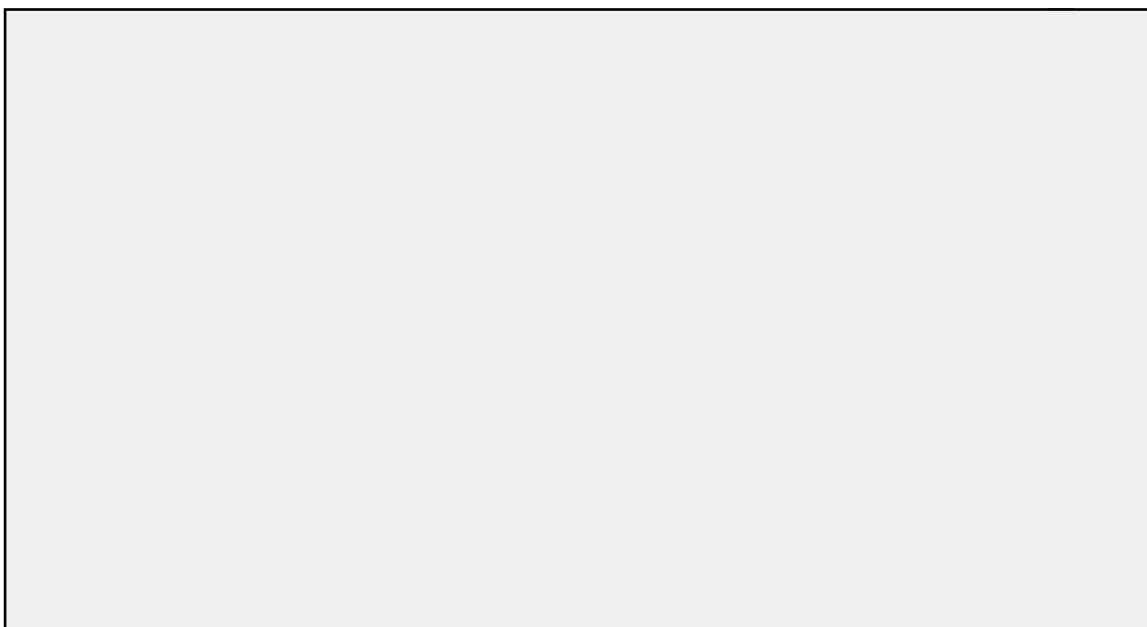
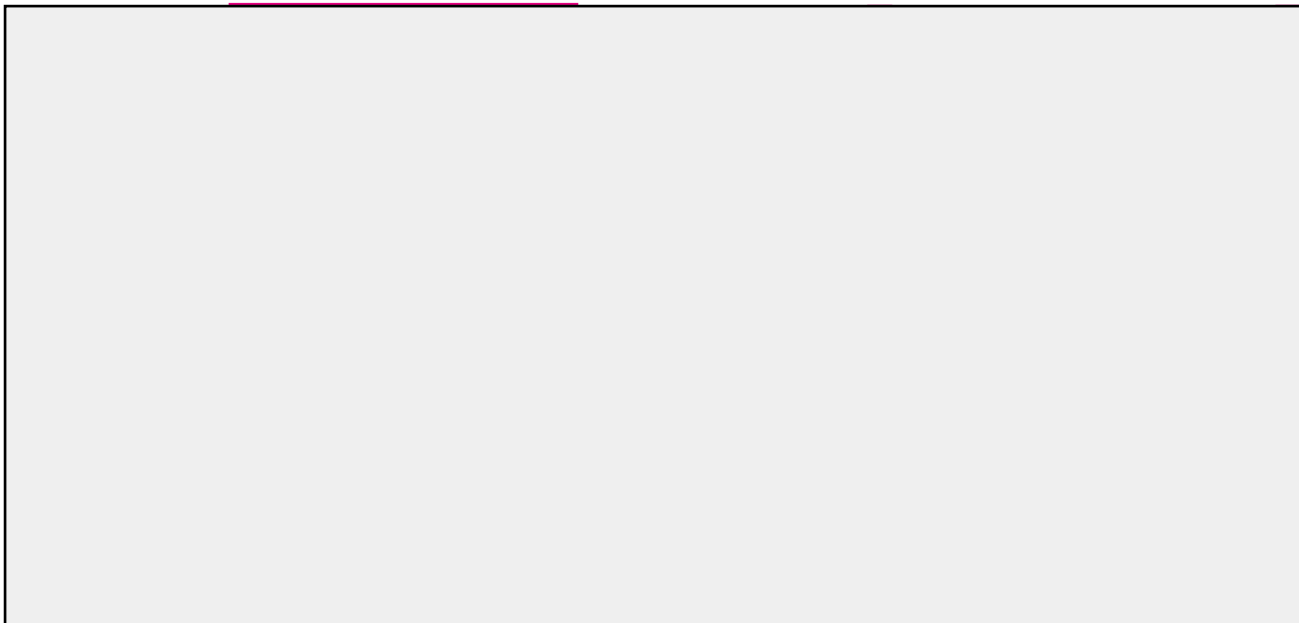
3 ことわざとは、古くから人々の間で言いならわされてきた言葉で、かんたんな教えやいましめの意味をもったものです。(1)小さな力でも、根気よく続ければ大きな成功に結びつくという意味です。(3)帯としては短すぎるし、たすきとしては長すぎるといふことから、ちゅうとはんぱで役に立たないという意味です。(4)「ひがん」(＝春分、秋分の日を中心にした七日間)のころを境にして、暑さや寒さがやわらぐという意味です。(5)事實をはっきりさせるには、いろいろ議論するより、しようこを示すほうが確実だという意味です。(6)急ぐときには、近道だからといって危険な道を通るよりも、回り道になったとしても安全な道を通るほうが結局は早く着くことができるように、安全で確実な方法をとることをうながすことわざです。

4 ことわざの意味を確認しましょう。(1)何か物事をしようとしている者は、思いがけない災難にあうことがあるという意味です。また、反対に思いがけない幸運にあうという意味にも使われます。(2)馬にありがたい念仏を聞かせても意味がわからないように、意見を言っても効果がないという意味です。(3)どんなに物事が上手な人でも、失敗す

ることがあるという意味です。(4)どんなに値うちがあるものでも、それがわからない者にとっては何の役にも立たないという意味です。(5)夕立は、馬の背の半分には降り、もう半分には降らないことがあるというほど、局地的な降り方をするという意味です。(6)手に入ると思っていたものを取りながしてしまうと、手に入れ損ねたくやしきから、そのものがとても立派なものだったように思えるという意味です。(7)ふだんからよくめんどうをみてかわいがっていた者から、思いがけずひどい目にあわされることをいいます。(8)ある場所から立ち去るときには、自分のいたところをきれいに後始末しておくべきであるという意味です。



ことわざを何度も声に出して読んで、覚えておくといよいよ。



指定の言葉を手がかりにして登場人物の状況をおさえよう。

# 8 物語の読み取り②

答え

56ページ

1 分れつ

2 (1) 勝ちたいから

(2) 自主練習したり体をきたえたりしよう

3 (1) 決められた

(2) そういう無理はしたくない

4 試合に出なくてもいい

5 部員がいるのにダブルスを組む相手がい

ないので、引退試合にダブルスでは出場

できないらしい

6 ア

考え方

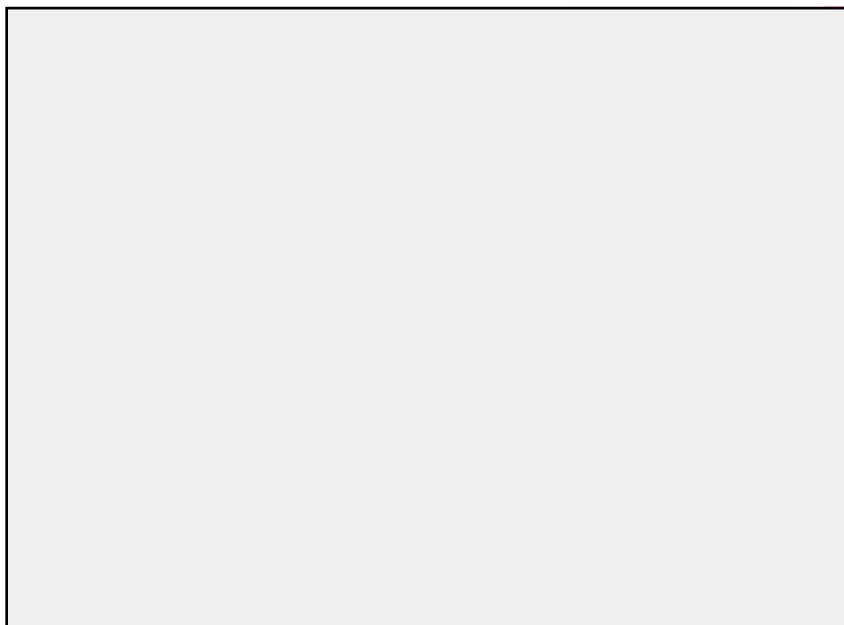


「でも」や「しかし」のあとに、本当の気持ちや強い気持ちが表示されていることが多いよ。

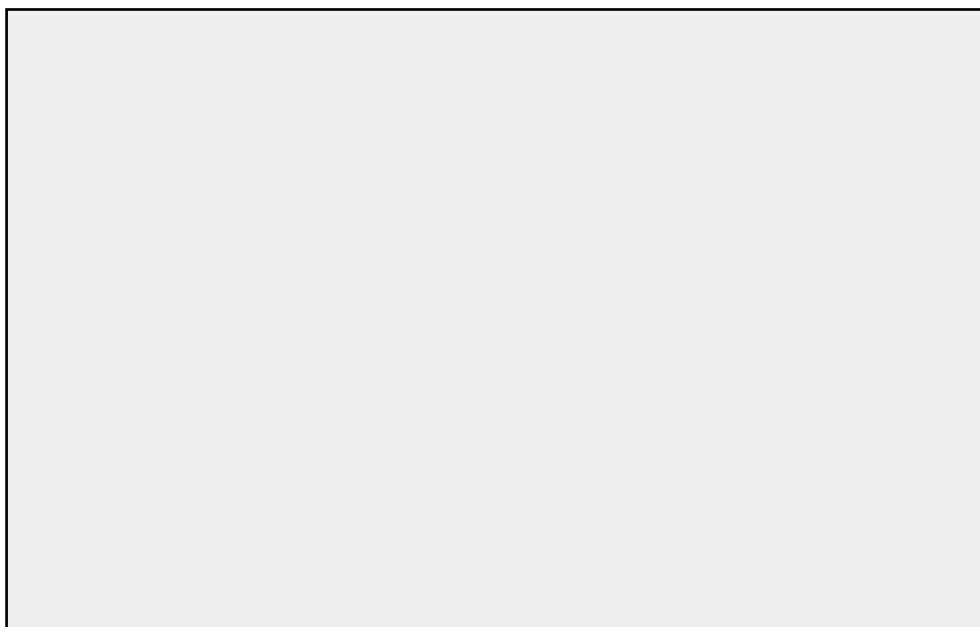
かこんでみよう



注も要チェックだよ！ けんび  
鏡がなければ細きんを発見でき  
なかったことがよくわかるね。



段落ごとに説明の中心となることをおさ  
えて、筆者の言いたいことをつかもう。



# 7 説明文の読み取り③

答え

59ページ

1 「火」さまざまな道具をつくり、技術を高める役割。

「言葉」複雑な手順や、身につけるのに長い時間を必要とする技術を世代をこえて伝える役割。

2 イ

・人間にすばらしい観察力がそなわっていたから。

・よりよい生活、より豊かな生活を求める気持ちが強かったから。(順不同)

4 ・火をおこすこと(7字)

・銅を取りだすこと(8字)(順不同)

5 (1) ガラスからレンズをつくる技術

(2) けんび鏡を使って、細きんという未知の生命体を発見したこと。

6 ウ・オ(順不同)

考え方

かこんでみよう



ひとつめとふたつめの理由が、少しはなれたところにあるね。手がかりきたよりに、見つけられたかな？

# 6 漢字の学習②

答え

61ページ

- |   |         |         |        |
|---|---------|---------|--------|
| 1 | (1) 競争  | (2) 結果  | (3) 熱い |
|   | (4) 英語  | (5) 一周  | (6) 拳手 |
| 2 | (1) 初   | (2) 勇   | (3) 要  |
|   | (4) 例   | (5) 積   |        |
| 3 | (1) あた  | (2) たよ  |        |
|   | (3) はぶ  | (4) あらた |        |
|   | (5) くらい |         |        |
| 4 | (1) ①会場 | ②開場     |        |
|   | (2) ①以外 | ②意外     |        |
|   | (3) ①関心 | ②感心     |        |

## 考え方

1 (1) 「きょうそう」には「競争」のほかに「競走」という言葉もあります。この問いでは、「どちらが高くとべるか」を競っているのですから、「走って競う」のではないことがわかります。(2) 「果」は「ある原因から生じるもの」という意味です。「結」に「おわり」という意味がありますから、「結果」と合わせると、「ある原因から生じた結末」という意味になります。(3) 「あつい」は、ほかに「暑い」「厚い」など、日常でもよく使う同訓異字がたくさんあります。この場合は「お茶が」あついのですから、「ものの温度が高く感じ

られる」という意味の「熱い」がふさわしいですね。(4) 「英」は、「イギリス」を表すあて字(「英吉利」を略したもの)です。イギリスのことを「英国」ということもありますね。イギリスやアメリカなどで使われている言語なので、「英語」といいます。(5) 「一周」です。前後をよく読み、「一週」としないように気をつけましょう。(6) 「拳」は「ものを高く持ち上げる・ものごとを起こす」という意味です。「拳手」は、「手を高く上げる」ということとなります。

2 同じ漢字でことなる読み方をする漢字です。(1) 「はじめて」には、「初めて」と「始めて」の二つの漢字がありますが、この場合は「さいしょの」という意味ですから、「初」が正解です。(2) 「勇」には、「いさましい」「くじけず立ち向かう心」という意味があります。(3) 「要」は、「ものごとにおいて最も大切な部分」のことをいいます。(4) 「例」の読み方には、小学校では習いませんが「ためし」という読み方があります。「以前にすでに起こったこと」や「手本になること」という意味です。(5) 「積」と同じ読み方の漢字に、五年生で学習する「績」という字があります。「それまで積み重ねてきたものの結果」という意味をもっており、「成績」などのように使います。

3 (1) 「あた(り)」と読みます。「辺」は「あるものに近い場所」や「およその程度」という意味があります。「当たり」との区別をつけましょう。

(2) 「たよ(り)」と読みます。「便」には「便利」などの「都合のよいこと」という意味のほかに、「手紙、通信の手段」という意味があります。(3) 「はぶ(く)」と読みます。「省」は、「反省」などのように使うときは「ふりかえってよく考える」という意味ですが、「省略」のように使うときには「不要なものをとりのぞく」という意味があります。(4) 「あらた(める)」と読みます。送りがなに注意しましょう。「古いものを新しいものにかえる」という意味ですが、ほかに「検査をして調べる」という意味ももっています。駅の「改札」などのように使います。

4 文の内容から、どのような意味の言葉があてはまるか考えてみましょう。(1) ①講演会を行う場所を指しています。②場所を何時に開けるかという動作を指しています。(2) 「以」は「あるところを起点とした範囲」、「意」は「気持ち、考え」という意味で、「以外」「意外」はそれぞれその「外」にあるということですね。(3) 「関」は「つながり、かわり」、「感」は「心の動き」のことです。



同じ読み方をする言葉はほかにどんなものがあるかな。

# 5 説明文の読み取り②

答え

63ページ

1 [2段落] [5段落]

2 両眼視できる視野が広がるため、えものまでのきよりを正確につかむことができるという利点。

3 大きなひとみ

4 ・耳の位置が左右でことなっている。

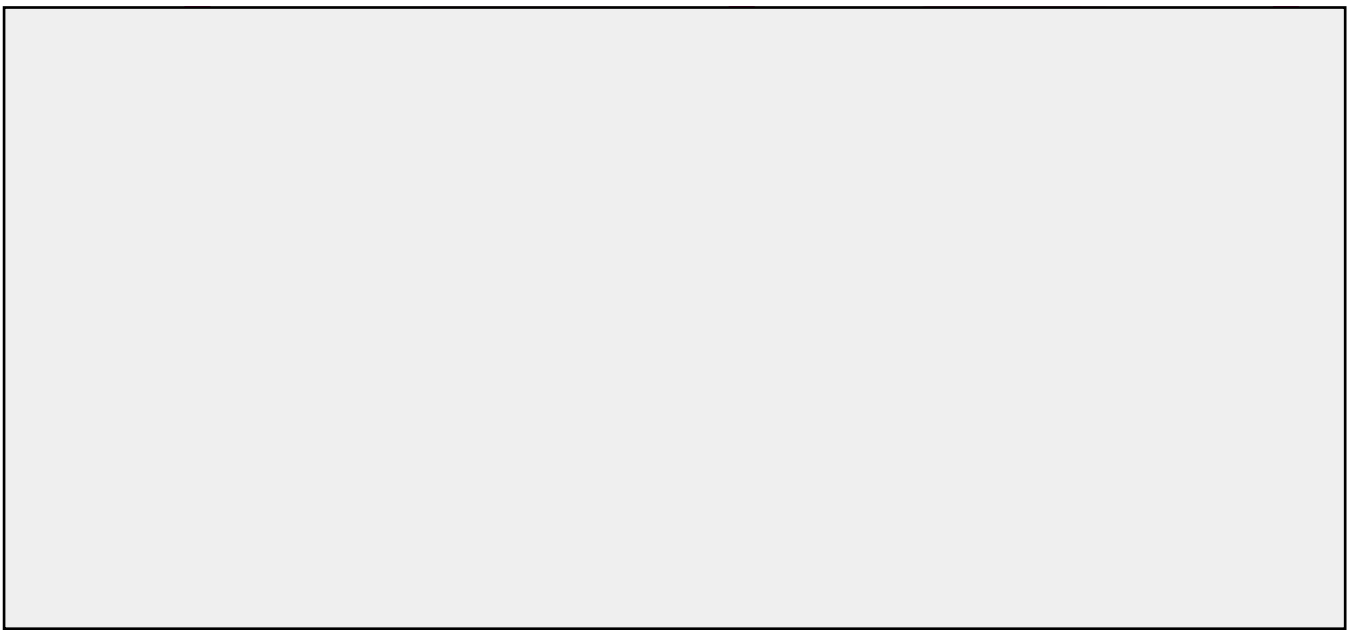
5 ・左右の耳のあなの大きさがちがう。

ア

考え方



説明を理解する手がかりとなる言葉をおさえ、内容のまとまりをとらえよう。



# 4 言葉の学習①

答え

65ページ

- 1 (1) ア (2) エ (3) ウ  
 (4) イ (5) イ
- 2 (1) 野菜 (2) 機械  
 (3) 漁業 (4) 売買
- 3 (1) (妹が、) 母にほめられる。  
 (2) (花びんが、) 弟にわられる。  
 (3) (出演者の名前が、) 司会者によばれる。  
 (4) (けが人が、) 救助隊に救出される。
- 4 (1) 食べられる  
 (2) 来られる  
 (3) 読める (読まれる)  
 (4) 走れる (走られる)  
 (5) 見られる  
 (6) 起きられる  
 (7) 出られる  
 (8) 投げられる  
 (9) 聞ける (聞かれる)  
 (10) 飛べる (飛ばれる)

## 考え方

1 「種類」と「種目」、「伝記」と「伝説」などのように、一部に同じ漢字が使われていて、また言葉の意味が似ている、使い方がちがう言葉はたくさんあります。問題にある言葉の意味や使い方を国語辞典で調べてみましょう。使い方を調べるときには、よく使われる言い方(例 (2)「自覚をもつ」「自覚する」、(5)「冷静に判断する」)なども確かめておきましょう。



「平生」は「へいぜい」と読むよ。国語辞典を引くときには気をつけてね。

2 ささまざまな仕事に関係した言葉の問題です。(1)～(4)の中にある言葉を手がかりとして、( )に入る言葉を考えましょう。なお、( )の中の言葉の漢字は、次のようになります。

材料	漁業	商品	売買
林業	野菜	米	機械

(1)は「こめ」と迷うかもしれませんが、米は穀物にふくまれますので、ここには「野菜」が入ります。(2)の「きかい」には、「機会」「器械」などの言葉もありますが、文の内容から「機械」が適切な漢字だとわかります。

## 国語

3 「れる」「られる」を使った文の意味には、主に次のようなものがあります。

- ① 動作を受ける意味
- ② 「……できる」という意味
- ③ 「……なさる」という意味

3 は、「れる」「られる」を使って、動作を受ける意味の文に書き改める問題です。「AがBを○する」という言い方を、「れる」「られる」を使って動作を受ける意味にするときは、「BがAに○れる(られる)」という言い方になります。

4 言葉を「……できる」という意味を表す形に直すときには、「食べられる」「来られる」「起きられる」「出られる」「投げられる」のように、「ら」の字が必要なものに注意しましょう。

(3)(4)(9)(10)は、「読まれる」「走られる」「聞かれる」「飛ばれる」としてもあやまりではありませんが、「……できる」ではなく、動作を受ける意味もしくは「……なさる」という意味になることが多いので注意しましょう。

また、(10)は、「飛ばせる」とすると、「飛ば」ではなく「飛ばす」という言葉の形が変化したものになりますのであやまりです。「飛ば」と「飛ばす」をそれぞれ国語辞典で引いて確かめてみましょう。

### 3 物語の読み取り①

答え

67ページ

1 (1) まちかまえ役

(2) a いっしょうけんめい (9字)

b くだらないこと (7字)

2 (1) プレハブにひっついて地面にねころ

がり、いつでもウサギに手をのばせ

るかっこうになった。

(2) 最初 手も服もよ

最後 におもった

3 工

考え方

Blank area for writing the answer to the question.



文中の言葉をうまく用いて、  
具体的に書こう。

Large blank area for writing the answer to the question.

かこんでみよう

Large blank area for writing the answer to the question.

Blank area for writing the answer to the question.

## 2 漢字の学習①

答え

69 ページ

1	(1) 望	(2) 近	(3) 有	(4) 無
2	(1) 定	(2) 量	(3) 地	(4) 才
3	(1) 考	(2) 好	(2) 健	(2) 建
4	(1) 易しい	(2) 必ず	(3) 試みる	(6) 戦う
	(2) 協	(2) 共	(2) 建	
	(3) ① 動	(2) 働		
	(4) ① 底	(2) 庭		
	(5) ① 底			
	(4) 束ねる	(5) 別れる		
	(7) 連なって	(8) 養う		

### 考え方

1 スタートから始めてみてわからないところがあったら、とちゅうのわかるところからうめていきましよう。同じ漢字でも、二種類の異なる読みを使っている漢字がありますので、いろいろな読み方を含めてみましょう。



「限界」という言葉もあるけれど、「界」のあとに続く漢字が中にないね。

2 「新」「副」「不」「無」「高」には次のような使い方がありません。どれも、あとに続く言葉をさらくわしくしたり、打ち消したりする意味をもっています。

新……新発売・新学期・新記録・新大陸  
副……副産物・副会長・副都心・副作用  
不……不衛生・不安定・不誠実・不完全  
無……無関係・無関心・無意識・無期限  
高……高気圧・高学年・高性能・高感度

3 (1)「選考」とは、「多くのものや人の中から、特ちようなどをよく調べて選ぶ」という意味です。(2)「建」の部首は「えんによう」、「健」の部首は「にんべん」です。「健康」の「健」のにんべんをわすれないように気をつけましよう。(3)「協」は「力を合わせる」、「共」は「いっしょに」という意味があります。「キョウドウ」と読む熟語はほかに「協同」があり、「協力」と似た意味をもっています。前後の言葉をよく見て、どちらの漢字が考えましよう。(4)人やものの動きを表す「ドウ」は「動」、それににんべんをつけた「働」は「はたらく」という意味になります。(5)海「テイ」とは「海の底」という意味ですから、ここに入る「テイ」は「底」ですね。

4 読み方が同じでも意味のちがう言葉や送りがないに注意して書きましよう。(1)「易しい」と書き

### 国語

ます。「易」は「たやすい、とりかえる」という意味をもっています。(2)「必ず」です。形に注意して書きましよう。(3)「試みる」です。「わからないことを確かめるためにやってみる」という意味です。また「試み」として、「ためしにやってみること」という意味で使います。(5)「別れる」と書きまます。「人やものとはなれて去る」という意味です。「分かれる」は「あるひとつのものが別々になってちがいがうまれる」という意味です。「二手に分かれて落とし物をさがす」のように使います。(7)「連なって」と書き、「あるものがたくさん切れずに続く」という意味です。「連続」「連投」などの熟語があります。



まちがえた漢字は、練習して覚えればだいじょうぶだよ。

# 1 説明文の読み取り①

答え

71ページ

- 1 昼に地球から見て月が太陽の前を横切るとき、太陽が少しずつかくされて暗くなっていくようす。
- 2 月
- 3 最初 地球から見
- 4 最後 がほぼ同じ
- 5 月のき道がだ円形をしているため。

考え方



設問に合う答えになっているかな。「いつ」「何が」「どのように」がきちんと答えられているか確かめよう。

かこんでみよう